



# ラノオ

## はみがき

本品は粉と煉の二種あり  
歯牙に最も有効なる原料を用ひ品質良好にして共に特殊の香味を有し能く口中を清め歯牙を健全ならしむ

發賣元 東京 東元 小田 神田 林 小 富 次郎  
支店 大阪 博多 町 林 小 店 支 店  
代理店 東京 博多 町 林 小 店 支 店  
代理店 東京 博多 町 林 小 店 支 店

天の牙を全衛するに  
保を全衛するに  
たは内製材衛生  
人外に於ては  
欲と大に於ては  
せ欲と大に於ては  
歯を全衛するに  
固なる結果  
な固なる結果  
可むしらす  
しべす探し  
しべす探し

助之源 森 藤 阪大 店理代西關

# 象印はみがき

堂商井藤安請本

## 虎印石鹸

二號は形狀甚だ大芳香韻郁として化粧衛生經濟を兼ね備せし佳品なり

壹號 麝香入香水代用  
貳號 芳香入

東京本所線町芳誠舎

聯合發賣元 (いろは屋)  
支店 東京 神田 柳下藤五郎  
支店 東京 神田 柳下藤五郎  
支店 東京 神田 柳下藤五郎

## カメリア洗粉

カメリアは色を白く艶をよく肌を滑かならしむる最新最良の洗粉なり  
風に貴紳淑女の高等化粧料として大に社會に好評を博せらるる佳品なり

定價 大瓶二十五錢 瓶入十二錢  
袋入五錢 小袋三錢

## 麝香后煉

代理店 小林三才商店

持電二五二

## 小判后煉

麝香とレミスの香料を合は

東京本所線町芳誠舎

七五二一電本賣發堂實三町本京東

## 鹿齒磨は

煉と粉の二種あり  
本品の特色は  
歯牙の保全と  
口中の清涼

東京馬喰町 電話三番  
花王石鹸本舗

長瀬富郎

## 花王白粉

京東 製田陽

## 高評石鹸

代理店 小林三才商店

持電二五二

## 御香石

東京 橋本町 近磯坂

## カスオイル

高評カスオイル

## 無鉛白粉

從前發賣ノ極優及リ、  
白粉同様御引立ナク  
新無鉛白粉發賣

東京 橋本町  
天野源七

## アラワ

アラワ水

## ツラ石

本銀洋白鋼簪  
指環根掛類  
髪飾附屬品

東京日本橋區若松町四番地  
村上伊太郎

## 金粉

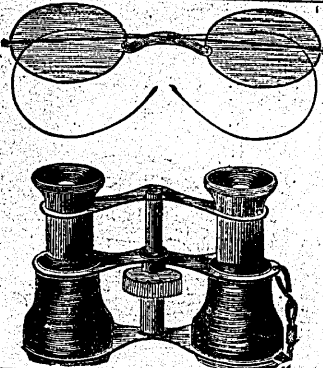
請大東武





はゆ  
まゆ  
まゆの色  
美名  
製

### 歐米直輸入



●商品目錄御入用之方は御報次第贈呈す  
眼鏡問屋 尾張屋榮次郎  
東京市横山町三丁目  
電話(浪花)七三三三番  
電報(浪花)三〇二番

### ツツノ石鹼

●卵の質美 石鹼 定價(大形拾六錢 小形八錢) 一名キミムスク  
見本御入用之御方は郵券六錢を御送付 あれば直ちに御送仕候  
本品は高貴なる麝香にスミレの香料と多量に混合し故に一度用ゆれば香氣頗郁として五日間香氣を失はざる特効を有す

大 勉 強  
紫印印印印印印印印印印印印印印印印  
黒印印印印印印印印印印印印印印印印  
紫印印印印印印印印印印印印印印印印  
M印印印印印印印印印印印印印印印印  
和洋石鹼各種  
手帳及雜記各種  
戶外室内運動用器各種  
其他學校用品各種  
右大勉強を以て販賣仕候間御用命を乞  
東京市本橋區通町  
電話浪花三三四三番

### 袋物問屋

裂地革類  
特別製造  
紙幣入類  
銀貨入類  
煙草入類  
千代田袋類  
御守巾着類  
金具付帶類  
流行品 各種  
意匠品 各種

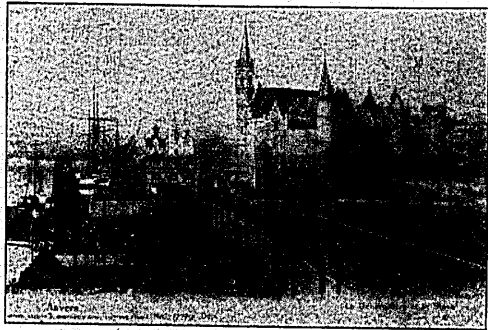
其の他袋物一式  
右各種大勉強仕候間多少  
共御用命願上候  
但し前金を要せず荷着の事  
東京市横山町二丁目十四番地  
製造元  
中庄 杉谷庄兵衛  
電話(浪花)二二〇四拾番  
(電報)ススキヤ

出荷迅速薄利大勉強  
煙管  
貴金銀製  
赤銅製  
口銀製  
洋白製  
真鍮製  
銅鉄製  
二丁製  
鹿角鞘  
其他各種

丹波屋親  
金井五郎兵衛

### 歐米巡遊

本組合理事 佐々木兵衛君談  
アンタープ市(自耳義國)  
今度、私の巡遊中、最も長く滞在したのが、私のアンタープ市、御承知の通り、自耳義國は、英、獨、佛の三強國の間に介在して居るので、三國の國勢權衡上、互に相侵すことが出来ないうやうになつて居りますから、軍備の必要といふものが、自然その兵制も他に見ることの出来ぬ一種特別の制度になつて居り、全國に常備軍が十三個聯隊あるのみで、外に義勇兵聯隊といふのがあつて一般市民の中から、強壯者を選抜して組織するので、一年に七八九の三個月訓練するのみで、その御手並は巧みなもので、私は一度獨立紀念祭の日に巡遊しました、この聯隊の分列行進式を見ました、巧み加減といつたら、日本の中学生の爲るのよりも甚だしいものであり、た、それに同じ市民の強壯者でも、義勇兵になるのを厭へば、五百法、たしか五百法と思ひました。一、免稅を拂つて、死役されるのですから、連も他に見らるゝやうなものではありませぬ、是と同時に、自耳義國が、いかに平和であるかといふことを知ることが出来ると思ひます。



(左) 密客軍兵木々佐 (右) 密客軍兵木々佐

見ることの出来ぬものがあつて、現に自耳義のシンチケートは、世界到處に活躍してゐるのです。  
それで自耳義國民は和蘭國の子孫と、獨逸からの移住民と、佛蘭西からの移住民とから成り立つて居り、自然國語も純粹の國語といふべきものはないのです、即ち中流以上の人は佛蘭西語を用ひ、中流以下の人は和蘭語から轉訛して獨逸語に似たフマン語を用ひて居りますから、中流以上の人は、下等な店などへ行つては話か通じない、中流以下の人が、中流以上の店へ行つては、先張り話か通じないのです、随つて政府から出す法律命令、各種の公文揭示から、民間の各種本等のいづれもが、若くも一般に廣く知らしむるには、佛蘭西語とフマン語との二種の國語を用ひねばならぬのであります、それに國民が純一でない結果として、獨逸からの移住民と、佛蘭西からの移住民との間に軋轢が絶えませぬ、これは別に兩者の國勢競争などの觀念ではなく、たゞ宗教上佛蘭西は舊教で、獨逸は新教である處から、新舊兩派の争をして、爲めにアンタープ市をして、他の同等の市に比すると、公共事業の見べきものが少ないのです、即ち唯一の樂港の外には、公共事業として學べるものは殆んどなく、隨つて公共の娛樂場といつては、僅かに唯一の動物園と、比較的小規模な公園と、劇場とがあるのみで、殊に劇場も年内六月から九月まで、夏期になると開場しないので、市民の娛樂は實に乏しいのであります、己じなく彼等は酒

賞花香水  
高麗盛齒磨  
堂盛菊

元祖西洋花の乙女  
近藤太衛兵衛  
堂國美屋土

清水開花堂  
東京 後 齋  
關西代理店 萩原吉右衛門

粉白たつた  
製店分堂壽仁

### 新製都美人おしろい

長尾養生堂

東洋第一の化粧用品



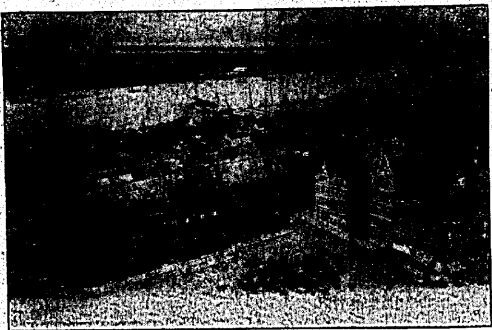
製造元 東京莊園堂  
 凱旋紀念五二共進會ニ於テ  
 進歩銅牌ヲ受賞ス

化粧品 卸商 山田篤三  
 東京市日本橋區桶町四丁目  
 電話漢花七三



各國大博覽會買牌受領  
 精製御膏  
 古今 寶香  
 改正  
 伊勢屋吉次郎謹製

を飲んで、自から樂むといふ方に傾くのであります。  
 公共の娯樂物のない爲めに、市民は各自自身に娯樂を得るといふ方が發達して、二百七十有餘のソサイテイがあり、そしてそのソサイテイ各團にバンドがあつて、是に由りて緩やかに娯樂を取るので、日曜の午前にデラスベルト邊に行つて見て居たならば、同市は恰て軍人の凱旋を歡迎するやうな有様で、旗行列をして音楽隊を先頭にドンチャンパーンと練り行き、夜になれば、例のカンテラ行列に音楽隊を入れて練り行き、水曜と土曜とは、各處の音楽堂に、各ソサイテイのバンド集まつて、交互に演奏するので、之を唯一の娯樂として居るのです。  
 この通りですから、アンタープ市民の娯樂は、二つの極端な區別があります。一は酒を飲んで樂み、一は音楽を聞いて樂む、この二つの外に、娯樂として全くないので、アンタープの如く酒場の多い處は、統計に依つて見ることは出来ませぬ、或程下町邊に行きますと、市街の全部が殆ど酒場、外の商店や住宅は、たゞ酒場の間に點々散在して居るといふ程です、それに一體が物價の低廉な下、地酒のビールは、二錢で一杯を握ることが出来るのですから、六時頃から後になると、唯一の娯樂としてある飲酒のこと、何處の酒場も満員で、中流以上のものも、上等の酒場に行くので、酒場は何處も満員で、夏は互に相携へて散歩するの、酒場を飲みつ、談話して樂むといふ有様で、アンタープの酒場は、外の國の俱樂部同様になつて居るのです。  
 唯一の娯樂として用ひる酒ですから、白耳義入程酒の發達したものはいはれて居ますが、人口の割合からいひますと、白耳義人が消費するシヤンペンの量は、確かに世界第一で、昨年の統計は、六千七百萬圓を飲み潰して居ることを示してありますから、大抵その程度を察することが出来るやうかと思ひます。  
 アンタープ市は、今から四十年前程までは、貿易上に何等の關係もない處で、一體が海の港ではなく、河の港である上に、和蘭國のフックが河口となつて居たので、入河料を徴せられて居た爲めに、發達は遅々と居たのを、四十年前に、之を自由港として、入河料の全免を斷行してから以來、長足の進歩をして、今日では日本郵船會社の歐洲航路の最終點となつて、倫敦や漢堡などを屈せらるゝ重要な貿易港となり、マルセイユやブレメンなどよりも上になつて居る位になつて居りました。



(寄寄君衛兵玄水々佐) 景全市ブアンター

元來漢堡は東洋貿易の港ではなく、米國貿易の方が主になつて居ますが、アンタープは實際東洋貿易港で、南獨逸の製品も、北獨逸の製品も、此のアンタープに搬出するのが便利な處から、此の如く發達したので、現にアンタープ港の完備して居ること、リバーを離れば、世界第一位に位すると思ひます、その繁榮は一萬噸以上の船を三、四隻並べ置くことが出来、之に對して約三哩に亘る倉庫は二十七號まで區劃せられて、陸揚積荷が自由になつて貨物列車は絶えず出入して、貨物は停滯なく本船に積み込まれるやうになつて居るのです。

## 玉磨 かがれば光なし美人たらんと欲せば

### 有名なる美顔水を用ゆべし



# 松澤ホーサン石鹸

色白く艶をだす最良の化粧品 石鹸 (天形甘徳小形持徳)  
 〇到る所に販賣す類似品あり松澤名義に注意  
 目丁四町石本京東  
 屋間和樂香芳  
 舖本水香クスム  
**吉常澤松**

化粧品用美顔水は理化學を應用し殊に方今歐米に於て賞用する最新の材料を以て製せり故に從來の化粧品とは全く其性質を異にし、色を白くし、しめをこまかに光艶をだし、つくづくなる殊に化粧品に用ゆれば白粉自由自在のり毫もむらにならず、婢媚たる容姿花の如く艶美なること玉の如し  
 ●本品御注文の節は化粧品用美顔水と御指定を乞ふ

# 美顔水

美顔水 紀州 桃谷順天堂 東京 橋本 佐々木玄兵衛 東京 日本橋 中田 支店  
 美顔水 本家 大和屋小兵衛 東京 日本橋 三田 中花王堂 同前 山崎 帝國堂  
 代理店 美顔水 同前 大木合名會社 同前 神田 福井 甚藏 同前 神田 松井 號支店  
 代理店 同前 二脇 田盛 眞堂 同前 山崎 柳下 藤五 郎 同前 日本橋 玉置合名會社

# 行涼新車軒 屋問物間小萬 速迅 荷出 目了巷町山横市京東 郎太治井安



**製造品廣告**  
東京市神田區大塚  
西村商店

花王 あらい粉 定二錢  
ツキビシ 白粉 定十二錢  
百猫 おしろい 定四錢  
ピンク オイル 定十五錢  
オヘア くせ直し 定五錢  
花ムスク 石鹸 定二十錢  
月美人化粧下 定八錢



## 箱根紀行 (三) 春洋生

十七日の朝は白みぬ、疾く床を離れて先づ湯に入る、都會の地に在りても朝湯の心地は格別なるにこれは又清くて盡くるなき温泉の浴槽に溢れて出て来るを、平生の氣持に欲しやとの川柳は斯かる状態を言ひしなるべし、風呂上りの心地はげに神仙に近きと思ふるかな。

朝食了へて一同記念にと、かして景色の上き所に集まりては寫眞を撮る昨日まで牙籌を執て座せし人々が今日は山鏡を水鏡の境に立ちて一幅山水畫中の人となるも大なる變化なるに、塔の峰の山腹の汁粉屋にて庭に面したる様に各々樹を取り筆を握つてカメラに對したる最後の撮影こそ近來の見物なれ、家に在りての旦那様も茲に二十五座の藝人に三舎を避けしむる姿を現じたり、齋藤君近頃無二圖だと微笑し、シヤターを握る。

寫眞撮るとして四方をうろつく内に書も近くなりたり、書より歸京せんと云ふもあり、猶一夜を滞らんと云ふもあり、建音區々となる、余は齋藤堀内の兩君と宮の下元箱根方面を探らんと他の諸君に別れて正平塔の澤を發す、古の風俗を思はんとて籠を命じ男一匹が反海老の如く籠を固めて首を蜘蛛の如く縮め旦那は籠が始めてすすめと籠昇に心中を見顧はされし話の種なり、道は二起一伏谷をめぐり又山を登る。

三根の籠は威勢よく走れり、太平基近くなる頃、早川の對岸の山々諸處に火を放たれて枯れたる雜草畑と燃え上る、俗に云ふ山燒なるべし、大なる所は籠より頂まで籠に火を籠へて風のまに、焼け広がる、恰も煙の浪の海邊に寄するにや響へん、焼けたる山は黒く、焼けざる山は赤く、近き森林の緑濃くして、遠き山々の遠黄に淡きなど、繪師にはあらねと繪具の配合など思

出されて満山の畫趣に同化せらる。太平基に近く休憩所あり、籠を降めて思ひ、富士見亭と云ふ、谷のあなただに谷の下を眺むべく又遙かに富士山を望むべし、此地舊道の側に堀の水と呼ぶ清水あり、昔北條家の堀君達此水を汲んで化粧の水に用ひしと云ふ、清冽にして潤ふことなしとぞ、太平基に飲料ハコネ水の製造場あり、四季の好飲料として紳士の卓上に賞用せらる、堀の水とハコネ水とは同種か異種か、抑も用途の上に進化せしが退歩せしか。

宮の下は箱根温泉の中心町なり土地高燥にして眼界亦爽快連山ゆるやかに駢立す、富士屋ホテル奈良屋ホテルの高樓翠碧の裡に立ちて、遠望すれば海外の山水に接するの心地す、夏季外國人の此地に來り遊ぶもの最も多しと云ふ、美術品諸器物など高價なる品を並べたる店、町に在りてこれら外國人が嗜好に應ず、箱根の山中とは思へぬ程なり。

宮の下御用邸は底倉と宮の下の間に在り、御建屋は日本造の御殿にして、皇女富美宮泰宮兩殿下御避暑として毎年成らせらる。蛇骨川の東岸岩石の間に煙出で、湯湧出、太閤秀吉が昔浴せし湯なりとて太閤風呂の稱あり、宮の下は海拔千二百尺の地なれば山と山との間より相嶺を望むを得、夏の盛りに暑さを知らぬ此山上に立ちて遙かに著海の白帆を見房總、伊豆、大島等の雲煙を縹緲の間に眺むる心地やいかに、風變り、舟を乗せたる三根の籠は冬枯の景色の中を小急ぎに小涌谷の方へと行く。

新道は土ねばりて歩み重たげに、舊道は石重なり樹木繁く小徑差出で、晝酒時きを覺ゆ、鍛練たる籠昇は道の近きを避けて新舊いづれを問はず走れ行く、肩と腰と手に突く竹の棒とは籠の人を安々と擔ぎて猿の如く、雲の鬼の如く馳る。

小涌谷の浴舎は密閉されたり、土地高燥して寒さ厳しければ來り浴するものも無きに由るなるべし道は右に折れ左に曲り諸山前に立ち後に連なる廣潤なる景色又此上やはある、小涌谷附近の景色は山の偉大なる姿

凱旋紀念五二共進會ニ於テ有功銀牌ヲ受領ス

# タカラ印麝香石鹸

ラクダ印麝香石鹸は、多量に麝香と、愛用スミンの香料を多量に含むが故に、一度使用せば、其香氣身體を元より手拭いハシカチーフ、及び浴後のゆがみ、さらさらと、香いたく五日間も馥郁として、わたりを夫なはさる。天特点を有す。

廉低格價 保永香芳 良善質品

目了三町本 (元賣發) 區橋本日京東  
衛兵太上井

## Camel Musk Soap

### 萬木櫛筋立唐櫛 製造卸賣大勉強

大坂南久寶寺町貳丁目浪花橋角 本櫛問屋 要彌三郎

麝香印 (中瓶壹圓 小瓶二十五錢)

## ムスク香水

本品の特色は芳香の永く、保つ點に於て頗る高評也。

東京市本橋本日本橋本日本橋本日本橋本  
四町石本橋本日京東  
都本橋本日本橋本日本橋本  
屋本橋本日本橋本日本橋本  
常澤松

東森本

W.T 謹製

# 白粉

水製 煉製

完全無毒

舶來之料







**花白**  
 化粧用  
 白粉

**松本**  
**香油**

本香油は品質の優良、香氣の  
 比にあらす、交際社會に活躍  
 する紳士貴夫人合禮に一日も  
 缺く可からざる逸品なり

定價 大瓶四十五圓  
 小瓶二十五圓

東野野廣小路  
 山崎屋油店

**都花白粉**

入クツカ九社美  
 得る多致移移  
 兼倉觀劇大携  
 帯せらびあり

松井 孫



**平谷合資會社發賣品目録**

扇子各種 和洋石鹼  
 筆記習字帖 鉛筆各種  
 石筆各種 大黒印 白墨  
 盤拭 各色インキ類  
 ベンナイフ  
 歯ブラシ線入用之御方は郵税金貳錢御送附を乞ふ  
**金庫齒磨發賣本舗**  
 東京日本橋區堀江町二丁目五番地  
**平谷合資會社**  
 (電話漢花一五五〇八番)



色を白くし  
 きのゆくり

**三六水**

用粧化等  
 東京長瀬製

**永廣堂營業種目**

●香料  
 揮發性芳香油  
 花露水  
 香水  
 動物性芳香油  
 人造芳香油  
 其他一般芳香油

●化粧品原料  
 舶來粉類  
 洋紙類  
 洋布類  
 洋皮類  
 洋革類  
 洋毛類  
 洋刺類  
 洋刺類  
 洋刺類

●輸入化粧品各種  
 ●輸出向石鹼各種  
 ●輸出香料各種

大市南區安堂 電話東九七八 永廣堂本店  
 東野野廣小路 電話漢花四〇〇 永廣堂支店

質品るな良純

**石鹼**



良佳なる香の匂

特約店 (るは服)

山崎屋油店	同	同	同	同	同	同	同	同	同
山崎屋油店	山崎屋油店	山崎屋油店	山崎屋油店	山崎屋油店	山崎屋油店	山崎屋油店	山崎屋油店	山崎屋油店	山崎屋油店



石鹼

内務省ジヤッキクラブ水白粉白筒入好評々(價廿五錢) 獨賣店 岡本政吉

凱旋紀念五二共進會ニ於テ有功銀牌ヲ受領ス



**相馬帝國社**

優美高尚化粧料



**キシ水**

**CHEMIST SOAP**

石鹼 トスミケ

●清潔用 ●顯れす ●汚れ無しの石鹼

最も完全に  
 消毒と化粧  
 用を兼備す  
 石鹼は満  
 天下に獨り  
 ケミスト  
 のみ

全國到る處の  
 化粧品店及び  
 化粧品店より

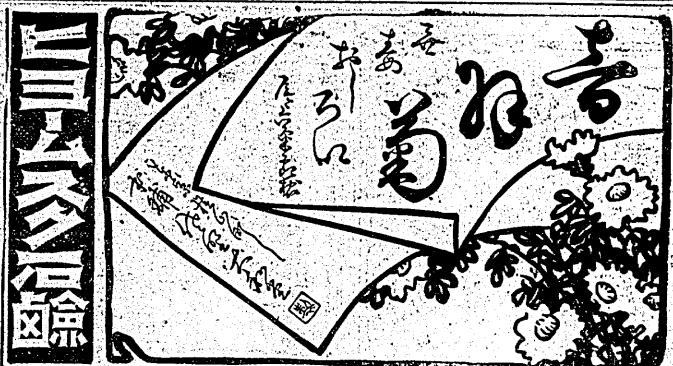
**久島元發**

東京市京橋區銀座三丁目  
**かつら松澤商店**

御愛のくせなをし一名美男桂



千歳元結本舗  
三河屋勇三郎  
電話新二一〇番  
東京市青山



美的衛生

いまでもなく、衛生とは身を健全にし、無病長命を保つ方法で、美術とは、形態、音聲、色彩等を以て、五感を満足せしめる術である。この衛生と美術其他或は美といふことは、いかなる關係あるかといふに、一體吾々の身に快い感をもたせること程衛生の道に適つたことではないので、又此の感が無かつたらば、吾人は一日も健康を保つことが出来ぬ。されば衛生の方からいへば、此の美や美術といふことは、最も大切な事であつて、實に美感最上の衛生術である。故に吾々は常に美の思想を養ふて、之を衣食住等あらゆる方面に應用せざれば、完全なる衛生は、到底期し難いのである。

(1) 手際よき食物と滋養ある食物。先づ食物の事からいって見ると、今日何れの女學校でも教へて居る割烹術は、たゞ食物の味を美にするのみが能事ではなく、其の色の配合や手際をよくする事などを考へて、食べる人の目を樂ませることに苦心をして居る。是れ或は其の見解がよくするのみの考からかも知れぬが、實は之は大に衛生に適つた仕方と考へる。世の多數衛生家は、滋養物でさへあれば、いかにして食へるとも、衛生に適さぬものと思つて居るが、これは甚しい誤りで、いかに衛生物でも、製方が拙ければ、之を食へても美味しくなければ、又滋養にもならぬのである。

(2) 衣服の着用は身を飾るに在り。衣服の如きに至つても、多數衛生家は、たゞ寒さを防げば事足るやうにいつて居るが、之に就ても、余は普通の衛生論には反對せざるを得ぬ。衣服は勿論寒さを防ぐの用を爲さねばならぬに相違ないが、それよりも尙ほ大切な用は、身體を飾るといふ事であらう。實に人間は美の感なくして、一日も生存することの出来ぬもので、衣服は多く此の必要を充足して居るものと考へる。見よ裸體を露すは身體の美を増す爲めであらう、これに類する色彩刺繍等を施すの大部分は、殆んど美の應用によつて成立つて居るのである。

(3) 裝飾ある住居と裝飾なき住居。住居に就ても亦然り、住居は丁度衣服の外園のやうなもので、たゞ雨露を凌げば足るとは、普通衛生家の考であるが、これでは、吾人の生活に最も大切な美快感を惹き出すことが出来ぬのであるから、余は假小屋のやうなものなら格別なれど、苟くも一家園藝の住居たる以上は、是非ともこれに裝飾を施さねばならぬと思ふ。たとひ粗末な家にもせよ、額や掛物や、一枝の野花を以て室内を飾るといふことは、食物衣服等に美の應用の缺くべからざるが如くに必要なる事であらうと思ふ。

大工場各と鑛山 緊急工アルボース

米最流行 國新行

専ら紳士淑女間に愛用せらるる、化粧用タリ

○コロムクリーム○ (二名煉香油)

日本輸入元 大阪東京 松井 號

賣捌店は全國到處化粧品小間物店賣藥店等にあり

ワズニ石鹸

目打專賣紙特許

右品は普通拾行位の野引形に目を打何れの書留まりにても自由に切升故小刀の入用無實に便利の品何卒御用向を乞

營業品課目

- つぎめなし巻紙
- 繼巻類
- 和洋手帳
- 狀袋類
- 雜記本
- 習字本
- 和洋帳簿
- 式紙短冊
- 其他小間紙一式

大勉強仕候

東京日本橋區濱町二ノ十二

發賣元 下岩本善之助

特約店

淺草村木町  
日本橋區本町  
同馬場町三丁目  
同横山町三丁目  
同横山町三丁目  
京橋區藤屋一

石川伊勢松  
脇田盛貞堂  
長瀬富郎  
柳下藤五郎  
天野磯五郎  
佐々木玄兵衛

神田久右衛門町  
同馬場町三丁目  
同 橋本町  
同 横山町三丁目  
同馬場町三丁目  
同馬場町三丁目

大野金五郎  
田中花王堂  
大和屋小兵衛  
九見屋善兵衛  
淺井支店  
平尾贊平

(5)ろは順

本舖 東京市京橋區本町一丁目十四番地  
廣 瀬 商 店

完全無比  
衛生御料  
小粉  
皮膚を清潔にし色を白く  
白く滑らかな肌を維持する  
大和屋小兵衛  
小粉金十銭

白ゆり  
本舖 井手瑞香堂

白ゆり白粉は東京朝日、萬朝報、その他全日本新聞に記載せられたる通り舶来品及び本邦有名なる白粉を四十四種に於て衛生試験所として第一位に表明せられたる最優等品に白ゆり白粉は東都製園の花たる芝草、梅、幸、高麗の白ゆり白粉は諸君の常にお賞用せらるる

白妙ムスシ石鹸  
登録商標

白妙ムスシ石鹸  
直輸入 東京日本橋區橋本町(九八六番) 谷 商店

加賀石鹸  
東京市神田區河原町三丁目

小粉  
東京市京橋區本町一丁目十四番地

小粉  
東京市京橋區本町一丁目十四番地

白妙ムスシ石鹸  
支店 東京市神田區前橋松井號

白妙ムスシ石鹸  
支店 東京市神田區前橋松井號

白妙ムスシ石鹸  
支店 東京市神田區前橋松井號

白妙ムスシ石鹸  
支店 東京市神田區前橋松井號

白妙ムスシ石鹸  
支店 東京市神田區前橋松井號

The Gem  
支店 東京市神田區前橋松井號

The Gem  
支店 東京市神田區前橋松井號

The Gem  
支店 東京市神田區前橋松井號

The Gem  
支店 東京市神田區前橋松井號

The Gem  
支店 東京市神田區前橋松井號

市内特約店  
三輪善兵衛 柳下藤五郎  
平尾贊平 佐野小兵衛  
田中吉兵衛 淺井支店  
仲徳次郎 齋藤吉次郎  
脇田盛貞堂 齋藤鐵太郎  
天野磯五郎 齋藤鐵太郎  
長瀬富郎 大野金五郎

**乳白化粧水**

レイトはミルクの有効成分を精製して其の効果を直に皮膚に送り込む。これにより皮膚の乾燥を防ぎ、直接に水分を供給する。また、その作用で皮膚の角質を除去し、滑らかな肌質を回復させる。夏場の紫外線によるシミや雀斑の予防にも効果的である。男女老若、四季を通じてお使いいただけます。

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地  
東京小問物部有限会社事務所

乳白化粧水  
在米販賣せらるる化粧水よりも、採りて、優良なるものありや。最近歐米の紳士淑女に愛用せらるる、乳白化粧水を以て、最良とし、我國にては、平尾製平商店發賣のレイトを推選す。

**ドンモヤイダ**

がはきみ

一朝ダイヤモンド歯磨子用ヒテ得タル爽快ハ能ク終日ノ業務ヲ愉快ニ終ラシム

本品ハ五二共進會ニ於テ進歩金牌ヲ受賞シ且宮内省御買上ノ光榮ヲ得タリ

**美人紙**

皮膚使上最良之化粧用品

純白シト  
便ナリ

鳥島中京東元造製

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地  
東京小問物部有限会社事務所

店員募集  
至急雇入度市内に確實の保証人を要す  
化粧品製造販賣  
東洋神田久右衛門町一番地  
大野金五郎

**品粧化 スンラフ 等優最**

ホスカリナ香水ハ  
上流社會ノ大々的好評ヲ博シ

水おしろいハ  
貴婦諸子ノ特別ナル愛用ヲ蒙リ

水ハミガキハ  
口中衛生ノ爲ニ一般諸君ノ使用ヲ辱ス

佛國巴里  
ピノー會社

PARFUMERIE ED. PINAUD PARIS

**自由筭製造元福牡丹**

實用新案登録第四二三六號

本品ハ中樑アルミニウム並ニ洋白製ナレハ高尚最新ニシテ從來ノ自由筭ノ如ク中樑ノ折レタリ若クハ寒暑ノ氣候ニヨリ工合ノ變化スルノ憂ヒナク頗ル善良ノ逸品ニシテ需要者ノ高評ヲ博セリ

右確證廣告候也

(スルは順)

審査販賣家 田中伊兵衛  
審査販賣家 天野源七  
審査販賣家 浅井關造  
審査販賣家 江川金右衛門  
審査販賣家 鈴木新吉

東橋町四丁目  
龍水威秀堂  
精製  
廉價  
華堂現印屋

**懐紙**

中五小町紙

紙おとり兼用 發賣元 脇田盛眞堂

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地  
東京小問物部有限会社事務所



**花ノ精煉おしろい**

衛生試験所無害證明

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地  
東京小問物部有限会社事務所

**燈台印みやのぼろ**

種類、紺黒赤淡黄茶黄の六色  
素人用

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地  
東京小問物部有限会社事務所

**製造元 スタンダード、トイレット製造所**

聯合發賣元 東京小問物化粧品問屋

世界の婦人中皮膚の健美しく嫩の少なきは米國婦人にすぐれたるはなし。米國婦人は一日も欠かべからざる日用化粧品として使用しつゝある電氣應用のマッサージクリームなり。

○ スキンブリード使用法  
(其一) 初め温湯にて手顔を洗ひ洗ひ能く拭ひ込みたる後ハンカチにて指先にて塗抹し充分撥拭ひし右の如く拭き去りたる後無垢製の粉おしろいを用ひたる時は皮膚に淡紅色を帯びしめ容色艶美となり妙齡なる御婦人方化粧法として尤も適せり。

**入澤日英堂**

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地  
東京小問物部有限会社事務所

**入澤日英堂**

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地  
東京小問物部有限会社事務所

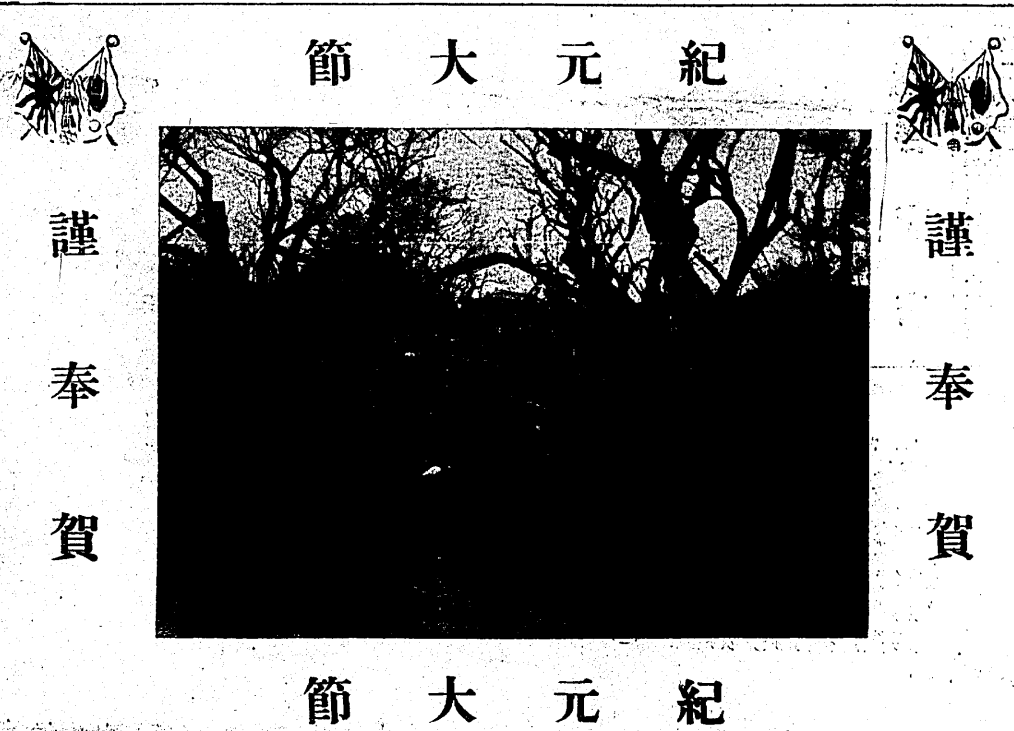
毎月一日、十一日、二十一日、三十日、一回發行

廣告 五號活字拾九字詰發行同金貳拾錢

編輯兼 鈴木久七 印刷所 東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

# 東京小間物化粧品廣告

**香** 輸入税問題既に決せられ原  
 料 資を得るに低廉の價格にて足れ  
 ることとなりたる今日世論は  
 輸入税の輕重問題を離れて一に製品の精粗  
 に移れり是のときに當り我が石鹼化粧品を  
 業とするものは宜しく養き輸入税の苛重  
 を賣めたる勇氣を移して區々眼前の利害を  
 はす進みて製造上の改善を問  
 題 外他を顧みるべからざるなり



謹  
奉  
賀

謹  
奉  
賀

**龜甲櫛笄簪類**  
**寶石貴金屬古物類**  
**和洋繪物**  
**時繪物**  
**龜甲櫛笄簪類**  
**寶石貴金屬古物類**  
**和洋繪物**  
**時繪物**

副仲各位も御熟知の如く彼の關稅改正以來龜甲櫛笄類も自然高價に相成候得共其店  
 は幸に其以前多數に仕入候より從價に於ては尙ほ以前より貴價に應じ得ら  
 るべく候併し乍ら是迎も限りある候に於ては尙ほ以前より貴價に應じ得ら  
 程御利益に可有之と奉存候間何卒一刻の御覽察なく煩々御注文の程奉書上候  
 東京市日本橋區小傳馬町三丁目二十一番地大門通  
 電話浪花二〇六番 電話略號マセヤ

升屋商店 島田 定七

**組合錄事**  
 ○二月二日 午後五時より本組合事務所  
 於て臨時役員會を開く出席者（うら）は  
 大貫 幸吉君 渡邊鐵三郎君  
 田村庄太郎君 武井 龍三君  
 長瀬 富郎君 山田 篤三君  
 柳下藤五郎君 松澤八右衛門君  
 小林六太郎君 安藤福太郎君  
 淺井 碩成君 佐野小兵衛君  
 佐々木玄兵衛君 三輪善兵衛君  
 水野 彌吉君 平尾 贊平君  
 鈴木 新吉君

**公示催告**  
 陸中宮古鐵ヶ崎  
**茂山重兵衛君**  
 本組合員〇〇〇〇〇〇〇〇に係る品代  
 金五十九圓四十九錢也不拂の件に  
 關し客冬本欄に於て催告したる  
 も未だ解決せず依て本組合は去  
 る二日役員會に於て取引停止の  
 事を議決せり然れども本組合は  
 敢て事を好まず來る二十五日迄  
 本件執行を猶豫して反省を待つ

**完全無鉛白粉**  
 此粉は完全無鉛で、化粧用として最も適当なものである。また、皮膚を保護し、清潔を保つのに役立つ。各大藥房、化粧品店に販売されている。

**らば 齋齒**  
 京東 本舖 東光園 大坂 支店 東光園 店

**故今井樟太郎著 香料案内**  
 定價一冊 上製金 壹圓  
 並製金七拾五錢  
 郵稅各金拾錢  
 （郵券代用御斷）

近時我國化粧品製造業の發達進步と共に各種の香料の使用せらるゝに拘はらず、之に關  
 する良著なきを遺憾とし著者は自己の實驗と研究の結果を發表して斯業のため幾分  
 盡さむと業務の妨礙中未だ其共に達せざるに不幸病歿せり然れど其遺稿を其儘に  
 編纂するに忍びず、其未完を願ひ、之に上梓せり

記する所を三篇に分ち第一篇に於ては各種香料の歴史産地性質  
 其他を第二篇第三篇に於ては主として石鹼用香水用の調合法を  
 各數十種を説き、卷末には各種香料の鑑定法を載せり此の書は香料の主要なる揮發油に  
 つき其比重、屈折率、主成分等を載せたる判別八百大の表を附せり

香料使用家諸君幸に一本を購れん事を

大坂市南區安堂寺橋通一丁目  
**永廣堂本店**  
 電話 東九七八  
 東京市日本橋區大傳馬町二丁目  
**永廣堂支店**  
 電話 浪花四〇五  
 振替貯金四〇五一

**白牡丹岡本化粧品部**  
 右之者今般不都合之儀有之候爲  
 メ今同解雇致シ候ニ付以來弊店  
 ニ於テ關係無之候間此段同業者  
 諸君ニ告グ  
 東京市四谷

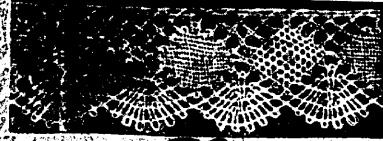
**最新高等化粧洗粉**  
 本舖 井善  
 山中爲次

**永廣堂本店**  
 電話 東九七八  
**永廣堂支店**  
 電話 浪花四〇五  
 振替貯金四〇五一

電話浪花二四七三番  
 電話略號マセヤ  
 電話四三〇五  
 電話略號マセヤ

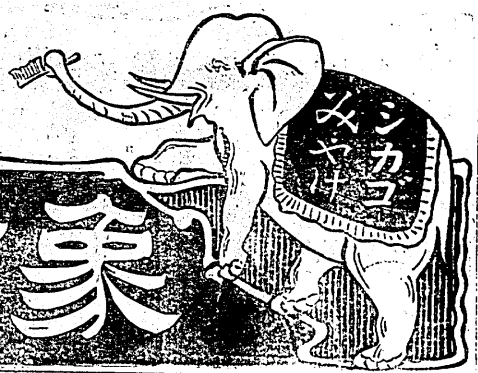
六かき問屋

東京日本橋區通三丁目十三番地  
振替貯金口座四三五一



直船來  
輸雜貨  
入東京  
區日本  
橋物橋  
町(九  
八八番  
番局) 谷  
商店

天の歯を全保するに  
計を全保するに  
歯を全保するに  
計を全保するに  
歯を全保するに  
計を全保するに



きかみは印象  
皇尚井林安 舖本

きかみはンオイロ

元賣發  
東京神田  
小林富次郎  
大阪博愛町  
小林支店  
清國天津  
清國漢口  
小林洋行



●りあ種二の製煉と粉●  
香し適に全保の牙齒でしに良純質品  
産めしらな快爽を中口てしに良佳味  
りな盛亦も用需の外海てしに大多額  
●りあ券善慈に入袋小●



明証書無所驗試生衛食務内  
粉白京東  
本品は、小麦粉を精選し、石臼で挽き、乾燥機で乾燥し、袋詰めしたものです。品質は優れ、味はよく、栄養価も高いです。お料理やお菓子作りに最適です。

新高花王煉白粉  
省務升  
所驗試  
廣験試

高評石鹼  
聯合發賣元(5ノは瓶)  
馬喰町 田中花王堂  
大和屋小兵衛  
柳下藤五郎  
佐々木玄兵衛

カメリア洗粉  
Camellia  
T.KOBAYASHI & CO.  
時代は要求により生れたるカメリアは色白くきめを細かに艶々肌を滑かならしむる最新最良の洗粉なり。年若き方々のみならず老年の御肌には殊に効驗著し。

麝香后鹼  
代理店 小林ライオン店

美人紙  
シト白純潔美ヲ膚皮  
リナ便軽毛最上  
園蝶花鳥中京東元造製

東神柳 小林立  
河津原 小林立  
日租界 小林立  
清國北 小林立  
漢口河 小林立

クスムーヨー卜  
元京賣發  
堂英日澤入

及や  
素人用及良染粉

化粧乃花  
イ造製洗齒チ化白香香石  
ツ粧粉油水皷  
ク水用用用用用用用  
用用用用用用用用用  
商入輸直料原香芳  
目丁四町石本區橋本日京東  
店商吉常澤松

神戸鳴  
行電一五二  
代理店 小林ライオン店

特許局陳列所落成

ととの披露
本月五日特許局にては、その陳列所の落成を披露すべく各新聞記者を招待せられたるが、當日午後二時、特許局長は各來會者に對し、陳列所の概況を説明し、特許局の事業を説明して大要を述べられたる。

特許 四一〇五件
意匠 一四〇七件
商標 五四六七件
實用新案 七〇一八件
合計 一七九九七件

の多き上り特許 意匠、商標のみに付きて之を比較するに三十八年に比して三割五分、五年前即ち明治三十四年に比して二倍の増加となり之に實用新案を加ふるときは本局の事務は三倍半に増加し向後尙非常なる増加をなすべき趨勢あるは本邦産業の爲め實に祝すべき事、信す

本局事務の激増に伴ひ、陳列所は狭隘を感せし爲め、昨年九月此處に之を移轉せしむると共に特許品陳列所も此處に新築せられたり、昨年十月工事に着手し、十二月竣成を告げ陳列一通整頓したるを以て、披露の爲め本日は諸君の御足勢を煩はしたる次第なるが本陳列所の目的として期待する所は

特許又は登録せられたる發明考案の如何なるものなるやを展示して發明考案家の参考を資し、愈々新規なる發明考案の出現を奨励する事

特許品、登録品を社會に紹介して販路擴張の便宜となり、又は製造家資本家を求むるの媒介となり、在り

以上述ぶる所何れも皆可成社會に紹介することにより、其希望を達し得るものなり、陳列所を公開して公衆の觀覽に供するのみにては觀覽者の人數の上にて、尙も範圍の上にて自ら制限ありて、未だ充分なりと云ふ可からず社會諸般の通信機關たる新聞事業に従事せらるる諸君の盡力を待たざる可からず諸君は向後此事の爲めに二層の注意を拂ひ新規有益なる發明考案家の功勞に酬ひ、一面には可成早く産業上に利用せらるる途を講じ、尙

進では念々新規にして有益なる發明考案の出現する機充分盡力せられんことを希望す

歐米商况

各種石鹼の騰貴
歐米各國の石鹼業者はその原料たるソーダ其他各種の原料非常に騰貴したるが爲め従來の價格にては到底引合はざるを以て、今春以來五分乃至三割の騰貴をなし各々斷行したる處もあれば未だ斷行に至らざるも將に斷行せんとしつゝあるも、獨逸の如きも何等斷行せらるゝならん、殊に洗濯石鹼の如きは従來のまゝにては製造家の到底堪へ得ざる所なるより米國の若きは既に二割五分といへる一大騰上を斷行したり。

注意すべき詐欺手段
(各店に注意せしむる)
客體のこととなり本組合理事三輪善兵衛氏方にては深谷なる某取引店に對し年來の取引を謝するといふに、將來一層の取引あらんことを申述し、歳末に至りて前取引の品代金を殘餘の請求をなしたるに、意外にも既に出張

店員に支拂ひ了りたりとの回答なるに、店にては未だ店員を出張せしめたることなきに如何なる間違にやと思ふ先、其氏は同店に來り前に差出したる書面を示して、此の書面を持參して御請求になりたれば既に支拂ひたりといはるゝに、さらばとてその書面を熟視すれば、紛ふ方なき同店専用封筒にて、しかも前日郵便に付したるものなるが、たゞ文言は全く改書せられて代金の請求となり居りたるに、同店は吃驚し、其氏大に疑惑せられたり、かゝる不思議は、あるべからずと、尙ほ仔細に封皮上を見れば、郵券貼付の場所を切手を貼付したるを、刻み取りたる痕跡、跡として指示し得るゝに、さては事情を知りたるもの、なしたる業なるべしと知りたるが斯る詐欺手段は、容易に看破し得らるゝものにて、この毒手にかゝりたるものを、其難を避ければ、各位は之が豫防に心を費やさるゝも、徒爾の業にはあらざるべし、更まれ好智の漸く發達し來る今日、此項油斷は實に大敵とこそ知れ。

翡翠珊瑚の大勉強發賣
日本橋區馬場町一丁目なる依田忠兵衛商店にては従來各種の寶石珠玉を取扱ひて好評あるものなるが、中に翡翠珊瑚に就ては、大に心をを用ひて、普及し需用の便を圖りつゝありしが、此頃に至りて右を直輸入することとなり、供給自由となり品質の選擇注文の自由品數の潤澤等需要者に此上なき便宜を得らるゝこととなりたりといへば、小間物商さては携帶品商などは、最も便宜なる店なるべし、殊に同店にては之を機として、従來勉強を以て商業の要訣となし來れるを更に非常特別の勉強を以て需要者に便利を與ふことを期しつゝあり。

井守五郎氏の好意
本組合理事白粉本舖井守五郎氏は、本組合が圖書室の新設を企圖し圖書の蒐集に着手すべく、規畫するやその意を發せられ、左の書籍を寄贈せられたり。

東京勸業博覽會出品
委員と三輪善兵衛氏
來る三月下旬開かるべき東京勸業博覽會出品委員既に定められたるが、去る六日付、以て左の如く本組合理事三輪善兵衛氏に委託せられたり。

新曲御園の榮蝴蝶
の唄
日本橋區御園の榮の御園の唄、はかの御園白粉の爲めに特に作られたるもの、由て外題に伴ひ隔りの手振も上品にて優美高尚なる舞踏なれば、各種の宴席等に之を用ひるも、毫も廣告しき處なく、喝采を博し、優に新曲中の白眉に推されつゝあり、と云ふがその歌曲等は得るに隨つて披露することあるべし。

海外各地の植物性諸油
狀況
(一) 植物油 西部支那に産する植物性油の主なるもの左の如し、

海外各地の植物性諸油

狀況
(一) 植物油 西部支那に産する植物性油の主なるもの左の如し、

(二) 桐油 四川省特産の一にして、涪州地方最著名なり、又嘉陵江沿岸より、年々産出少ならずと云ふ、同品は漢口、上海等へ向け、少からず輸出するも、概して釐金局を経て輸出するが故に、其の高を知る能はず、産額は判明せざるも、重慶省に輸入せらるゝもの、みにても、毎年三百五十萬斤を下らずと云ふ、價格は百斤に付銀六兩、用途は燈火、塗物、防水具、製墨、但し燈火用として價の廉なるのみならず、一時間以上放熱し置けば、其火自から滅するが故に、簡便上よりして一般に歡迎使用せらる。運賃は重慶宜昌間、(二百六十七斤入)付銀二兩、宜昌以下は不明、

(三) 菜油 産地は著名の處なきも、長江沿岸及び嘉陵江沿岸とも、到處に相應の産出ありといふ、産額は判明せざるも、重慶城内に輸入せらるゝものは、毎年約四五萬斤ならんといふ、價格は百斤に付銀十兩、用途は食用、燈火、婦人頭髪用、運賃は桐油に同じ、

(四) 燈油 阿片の種子より製したるものにて、即ち罌粟油なり、産地は四川雲南貴州の三省とも阿片を産するの地は、皆之を産するが如し、産額は判明せざるも、産地附近の需要に供するに過ぎざるべし、價格は百斤に付銀九兩、用途は食用、燈火用、運賃は桐油に同じ、

(五) 花生油 南京より製したるもの、即ち落花生油なり、産地は著名の處なし、産額は僅少なかるが如し、價格は百斤に付銀十兩、用途は食用、運賃は桐油に同じ、

(六) 芝麻油 即ち胡麻油なり、産地は陝西、父府縣稍著名なり、産額は判明せず、價格は百斤に付銀十三兩、用途は食用、運賃は不明、

四 暹羅 (在暹羅特種)
(一) 香料 重なる香料は安息香、沈香の二種あり、

五 新嘉坡 (在新嘉坡特種)
當南洋地方に於て製造せられ又は産出を見る植物性油及香料は、其種類多し、主要なるものは左の如し、尙ほ其他に支那地方より供給せらるゝものあり、又印度方面より輸入を見るものあり、然れども、茲に單に當海峽殖民地、馬來半島、蘭領東印度諸島等に於て産出するもの、其中、其の主要なるものを報述するに止む。

新嘉坡 (在新嘉坡特種)

當南洋地方に於て製造せられ又は産出を見る植物性油及香料は、其種類多し、主要なるものは左の如し、尙ほ其他に支那地方より供給せらるゝものあり、又印度方面より輸入を見るものあり、然れども、茲に單に當海峽殖民地、馬來半島、蘭領東印度諸島等に於て産出するもの、其中、其の主要なるものを報述するに止む。

(一) 椰子油 (Coconut Oil) 産地は南洋地方到處に産する椰子實より採取するものにして、主なる産地は新嘉坡及蘭領ボルネオなり、尤もジャバ其他諸島にも多少の産出を見るはなし、

(二) 椰子油 (Coconut Oil) 産地は南洋地方到處に産する椰子實より採取するものにして、主なる産地は新嘉坡及蘭領ボルネオなり、尤もジャバ其他諸島にも多少の産出を見るはなし、

(三) 椰子油 (Coconut Oil) 産地は南洋地方到處に産する椰子實より採取するものにして、主なる産地は新嘉坡及蘭領ボルネオなり、尤もジャバ其他諸島にも多少の産出を見るはなし、

(四) 椰子油 (Coconut Oil) 産地は南洋地方到處に産する椰子實より採取するものにして、主なる産地は新嘉坡及蘭領ボルネオなり、尤もジャバ其他諸島にも多少の産出を見るはなし、

(五) 椰子油 (Coconut Oil) 産地は南洋地方到處に産する椰子實より採取するものにして、主なる産地は新嘉坡及蘭領ボルネオなり、尤もジャバ其他諸島にも多少の産出を見るはなし、

(六) 椰子油 (Coconut Oil) 産地は南洋地方到處に産する椰子實より採取するものにして、主なる産地は新嘉坡及蘭領ボルネオなり、尤もジャバ其他諸島にも多少の産出を見るはなし、

(七) 椰子油 (Coconut Oil) 産地は南洋地方到處に産する椰子實より採取するものにして、主なる産地は新嘉坡及蘭領ボルネオなり、尤もジャバ其他諸島にも多少の産出を見るはなし、

# 兔月石鹼



女俳優マダム川上貞奴  
併國みやぶ

# ヤツコ

色を白く艶を出し顔の小皺をのばす西洋清化粧料洗粉

# カール

毛を良くしくせと縮毛を直す東毛島田九くせと縮毛を直す東



# 開花香油

大和屋小兵衛  
大和屋盛興堂  
大和屋中花王堂  
大和屋三友堂  
大和屋小林支店  
大和屋天宮支店  
大和屋安藤井筒堂  
大和屋熊合支店  
大和屋松本支店

# 美顔料日の出クリーム

ハ發賣以  
來三ヶ月  
ノ今日  
二三十萬個  
以上  
シタ  
此ノ御座  
景券ノ相  
下略  
千個  
一  
指輪  
注意

# 開花スグ石鹼



# 都花

本舖 大阪府東区野崎  
支店 東京市神田區  
電話 東二四七二番  
支店 橋本町  
電話 花三三三〇番

# 美人ススムク粉

東京市日本橋區横山町二丁目十番地  
發賣元 桑原花生堂

# 金弗白粉

無害でつきのよき  
定價 煉製 十五錢  
發賣元 岡本政吉

# 花王 齒磨

TRADE MARK  
本舖東京大和屋

# 利 勅題

發賣  
東京市日本橋區村松町十一番地  
宅間支店

# 玉子

實用新案登錄四三三號此付白粉器入  
貴婦人用  
廿世紀最新  
高純無鉛  
おしろい  
一香料にはスミレ、ホワイトロース、ムス  
ク等なり  
一のりのよき天下無類な  
右發賣仕候御引立奉願上候御具  
製造部 東京市日本橋區本町三丁目十九番地  
販賣部 東京市日本橋區本町三丁目十九番地  
東京市日本橋區本町三丁目十九番地  
東京市日本橋區本町三丁目十九番地

# 宅間長兵衛

東京市日本橋區村松町十一番地  
宅間支店

# 美顔水

東京市日本橋區村松町十一番地  
宅間支店

# 美禮水

THE BEST MADE SUMIRE VIOLET PASTE  
SUMIRE WASHING POWDER

製造本舖 伊勢吉壽美禮堂謹製  
東京市東區南元町(兩國橋邊)

製造本舖 伊勢吉壽美禮堂謹製  
東京市東區南元町(兩國橋邊)

支店 大和屋小兵衛  
支店 大和屋盛興堂  
支店 大和屋中花王堂  
支店 大和屋三友堂  
支店 大和屋小林支店  
支店 大和屋天宮支店  
支店 大和屋安藤井筒堂  
支店 大和屋熊合支店  
支店 大和屋松本支店





やうな點は少しもありません、元來白耳美  
國は美人系に屬して居る國ですから、美人  
が多いのですが、それが野暮であるだけ、  
目に立つことが少ないのです、それに娼妓  
制度になつて居りますが、いつれの酒場に  
も、怪しげな女が多く、兎に角巴里のそれ  
ほど淫風は盛んに外に見えないだけです、中  
にもフランス人の風俗は、一種異格で、之  
を形容するに辭を見出し兼ねますから、こ  
ゝにその實況だけ掲げて置きます。

又、同市のカセドラーは市中第一の美觀  
ではあります、年代の久しき、狂つて來  
て居ます、その狂つて居る處も、亦一種の  
美觀となつて居るのでせう。

それから同市に一つの名物がありました  
が、私の参りましたときには、休業をして  
居ましたので、見る事が出来ませんでした  
が、それは日本郵船會社の船が、アンター  
プに行きますと、一週間は碇泊します、隨  
つて日本の船乗は非常な勢力があつて、之  
を相手に商業をするものも多いのです、  
その中にも三人娘といはれて、日本人の間  
に評判の高い酒場があります、その酒場は  
は、三人の姉妹が居まして、三味線を彈い  
て、日本の歌を謡つて、日本人を喜ばせ  
ますので、日本人間には三人娘といつて、必  
ず話題に上ることになつて居ります。

私の見た處を以てしますと、表面は佛國  
巴里の如くに紊亂した風俗ではありません  
が、裡面は決して巴里に劣らぬ位であらう  
かと思ひます。

そこでアンタープ市を概括して評し去れ  
ば、市の特色とか名物とかいふものは、殆  
んど見出すことが出来ませんが、強ひて求  
めたら、市民普通の住宅よりも酒場の方  
が多いといふこと、娼妓制度があるにも拘  
らず、酒場のいづれにも怪しげな婦人の  
多いこと、開港場でありながら、他の開港  
場に比して、人氣が割合に著きこと、物價  
が他よりも低廉なこととでありませ  
う、故に普通歐洲の觀光といふ方からい  
ますと、アンタープ市は一種の價値に乏し  
いものといふのが適當でせう、併し歐洲の

商業を観察するといふ方からいひますと、  
最も價値ある土地といはねばなりません、  
即ちアンタープ市は、歐洲の商業を遺憾な  
く集めたものといふことが出来るであらう  
と私は信ずるのであります(アンタープ市)  
の話をばり)

一夜の内に雪積ること七、八寸、朝起きて宿  
の戸を開けば滿目雪とて晝よりも明る  
し、宿の者ども此雪を見ての出遊は危険  
と信じて止むれども、最初よりの豫定も



箱根紀行(三) 春 洋 生

元箱根に休みて暖を取り純子への願望を考  
ふ、あまりの雪に籠屋は皆嘔吐して此先は  
道すく、険なれば踏むこと叶はず、今  
までの道を引き返すに如かずと旨出ず、こ  
こまで来て同じ所を引返すも残念なり、湖  
水に船を利し、其先が行かぬれば吾々は照  
所は歩くべしと、飽まで不屈の決心を示せ  
ば、旦那等が其積なれば供しませうと納  
得す、茶屋の主籠屋の言ふことばかり聴  
いても馬鹿を見ますと同情す。

船を離す間に、箱根神社に詣つ、雪の消  
融かして、杉の森いと神々し、祭神は三  
座にして瓊杵尊、杵火々出見尊、木花開耶  
尊を祀る、往右關東の總領守として、  
殊に鎌倉時代に隆盛なりし社也、今は石  
の玉宮ひして神さびみたる庭風のいと寒  
し、鳥居の傍に小屋あり大釜二個を貯す、  
朝富士の牧牛に用ひし陣中の飯釜なりと云  
ふ所謂箱根権現とは、いか、初花が勝五郎  
を曳きて靈驗に感せしといふ淨瑠璃の文句  
も浮べる、かな。

船の仕度成りければ籠を乗せて元箱根を  
渡す、湖の中に漕ぎ出せば箱根町にたな  
び、東海道と昌の名殘を止め、塔ヶ島の離  
宮巍然として湖水に輝え、轉禰高の念を起  
らし、白鶴たる富士の高嶺は塔ヶ島に  
對して立ち、波散かなる時は湖水に映じ  
て、所謂箱根の逆富士を現すれども、今日  
は風はびししして眺むを得ず、さすれば四  
面の山々相重なりて秀麗なる景色、明媚な  
るの風光、何人か心神の爽快を叫びさる  
や。

船の湖水を渡る中に雲四散して空晴れたり  
湖尻に上陸し、碓子に向き、上り坂にして

あれはと籠の者を罵りしめて、籠の湯を出立す  
宿の主人寒ければとて明瓶に湯たんぼなど  
作り呉れたれば寒さを凌ぎ得て道を行く  
と大いに樂なり。

雪は次第に止まんとすれど、風ありて道  
傍の枯樹小笹などに積もれるを籠の中に吹  
込む、嵐の湯を去ると五六丁にして道の左  
に三基の石塔あり並びて大なる二基は昔我  
兄弟の墓にして其傍に稍小さきは成少將の  
墓なりと云ふ、又少し行けば徑一町程の池  
あり、精進ヶ池と稱す、魚住まざるを以て此稱  
あり、土地の者は此邊を我が河原と名けて  
登の麓入口には土地の小供等集りて月の行  
事をもすなりと籠屋に語る、日く二十五

諸日、風穴、日く多田滿仲の墓、日く石  
地獄、日く御殿石、伝あたるの古蹟を一々  
説明して呉れたれども名のみ記憶に止りて  
口碑の次第を忘る。

二子の茶屋に至れば二子山麓の塔ヶ池を見  
下し、又遙かに湖の湖見え、塔ヶ島の離宮  
拜まる、寂たる雪中に此山水を觀る、眺望  
の美、畫ならざるは無く、詩ならざるは無  
し、急坂を下りて元箱根に達す。

元箱根に休みて暖を取り純子への願望を考  
ふ、あまりの雪に籠屋は皆嘔吐して此先は  
道すく、険なれば踏むこと叶はず、今  
までの道を引き返すに如かずと旨出ず、こ  
こまで来て同じ所を引返すも残念なり、湖  
水に船を利し、其先が行かぬれば吾々は照  
所は歩くべしと、飽まで不屈の決心を示せ  
ば、旦那等が其積なれば供しませうと納  
得す、茶屋の主籠屋の言ふことばかり聴  
いても馬鹿を見ますと同情す。

船を離す間に、箱根神社に詣つ、雪の消  
融かして、杉の森いと神々し、祭神は三  
座にして瓊杵尊、杵火々出見尊、木花開耶  
尊を祀る、往右關東の總領守として、  
殊に鎌倉時代に隆盛なりし社也、今は石  
の玉宮ひして神さびみたる庭風のいと寒  
し、鳥居の傍に小屋あり大釜二個を貯す、  
朝富士の牧牛に用ひし陣中の飯釜なりと云  
ふ所謂箱根権現とは、いか、初花が勝五郎  
を曳きて靈驗に感せしといふ淨瑠璃の文句  
も浮べる、かな。

船の仕度成りければ籠を乗せて元箱根を  
渡す、湖の中に漕ぎ出せば箱根町にたな  
び、東海道と昌の名殘を止め、塔ヶ島の離  
宮巍然として湖水に輝え、轉禰高の念を起  
らし、白鶴たる富士の高嶺は塔ヶ島に  
對して立ち、波散かなる時は湖水に映じ  
て、所謂箱根の逆富士を現すれども、今日  
は風はびししして眺むを得ず、さすれば四  
面の山々相重なりて秀麗なる景色、明媚な  
るの風光、何人か心神の爽快を叫びさる  
や。

船の湖水を渡る中に雲四散して空晴れたり  
湖尻に上陸し、碓子に向き、上り坂にして

て於に會進共二五念紀旋凱  
す領受牌銀歩進

丸末  
マル  
シ  
石  
検

丸末の三種あり  
丸末の三種あり  
丸末の三種あり

- 市内特約店**
- 三輪善兵衛 柳下藤五郎
  - 平尾 賢平 佐野 小兵衛
  - 田中吉兵衛 浅井 支店
  - 仲 徳次郎
  - 脇田盛貞堂 齋藤 吉次郎
  - 天野 磯五郎 齋藤 鐵太郎
  - 長瀬 富太郎 大野 金五郎

- 平谷合資會社發賣品目録
- 扇 各種 和洋 石 盤
  - 筆記習字帖 鉛筆各種
  - 石 各種 大學印 白墨
  - 盤 各種 各色インキ類
  - 軸 各種 炭
  - ペン 各種 洋燈 眞算
  - 布 各種 洋燈 眞算
  - 歯 各種 洋燈 眞算
  - 齒 各種 洋燈 眞算
  - 手 各種 洋燈 眞算
  - 筆 各種 洋燈 眞算
  - 紙 各種 洋燈 眞算
  - 水 各種 洋燈 眞算
  - 洋 各種 洋燈 眞算
  - 燈 各種 洋燈 眞算
  - 眞 各種 洋燈 眞算
  - 算 各種 洋燈 眞算
  - 木 各種 洋燈 眞算
  - 類 各種 洋燈 眞算
- 尚商品目錄御入用之御方は郵税金貳錢御送附之を乞ふ
- 平谷合資會社**  
(電話法花一千五百〇八番)

麝香石印鳥

元祖西洋花々のだ  
乙女さるめを  
用ひて

元祖西洋花々のだ  
乙女さるめを  
用ひて

元祖西洋花々のだ  
乙女さるめを  
用ひて

獨之國神也  
為女妻用品

獨之國神也  
為女妻用品

千歳元結本舖  
東京市青山  
三河屋勇三郎  
電話新二一〇番

千歳元結本舖  
東京市青山  
三河屋勇三郎  
電話新二一〇番

三河屋元結

三河屋元結

積雪までの道より深し、道狭くして雨  
 胸の草木、籠のために分けられては撥ね反  
 りて面を打つ、險のなること甚だし、加  
 ふるに日光白雪に反射してまぶしきこと眼  
 なし、麓に近く坂を登り切つて振り返れば  
 湖尻の林も下に、蘆の湖もはるかとなりて  
 波立つ様見えなかりぬ。



(附寄珍影君愛道深露) 息に原粉汁行一の會志同

す、歩み行く地面はアツク／＼と暖かくて  
 胸物に觸る、思ひます、土地高けれども、  
 のみは雪を見ざるは噴出の湯気盛んなる爲  
 なり、昨年噴火して陥落せしと云ふ處を行  
 くに殆ど公道と稱すべきもの無ければ足す  
 滑らすことしげくにして其たに身の毛  
 の悚立つを覺ゆ、さはれ人の探らぬ此時季  
 に於て人の探らぬ秘  
 性的の風物を見る  
 亦快ならずや、籠屋  
 曰く今時こんな處に  
 来ることは商賈にし  
 て居ても少しなしと  
 さるあるべし、流れ  
 て早川に落つる溪流  
 皆無湯にして、足を  
 入れば火傷せんと  
 す。

奇なる箱根七湯中の白眉と謂ふべし、坐  
 常土山見えて景色却々によろし。  
 妙子よりは道よく険なれば、徒歩せん  
 と邪魔不物たけ籠につけて、軽装となり  
 草鞋を穿き、竹杖を用意し、千里踏破の勢  
 を以て出立す、岩また岩、坂また坂、雪深  
 く積りければ二歩を外せば大腹、まづ雪に  
 もぐらすこと、しば／＼也、大浦谷に近づく  
 頃行きて今來し方を見返れば、雪の翌日  
 の日光鮮やかに、富士は青空に聳立し、蘆  
 の湖は連山に圍まれて益の如く沼津より三  
 保の海湖に見やられたり、絶景實に絶景  
 斯くの如き清澄の天候にして遠景の明瞭な  
 ることは土地の香も偶に遭遇する所なりと  
 籠屋は語る、時間あらば奮騰若の宮眞と頌  
 はすべかりしに。

の崖に奇斧神工の妙を嘆じ、大浦谷と去る  
 敷丁にして左に金勝山  
 高く見えたり、頂に杉  
 木樹立して社建つ、金  
 勝山とは金勝に因みた  
 るの名か、熊と角し猿  
 と遊びし金勝は抑此處  
 に生ひ立しか、箱根の  
 山を天下として東西に  
 適遊せし昔の、御こそ  
 面白けれ。

大浦谷は冠の形状せる冠ヶ嶽の中腹よ  
 り鋭々峰、早雲山の間の一大洞谷なり、土  
 赤く地柔く、草木は枯れ、石は燻きて、  
 處々の穴より硫黄の煙噴き出し、耳を近づ  
 けて聴けば「ゴロ／＼」と湯の沸くが如き音

と云ふ新たに開墾せら  
 れし土地にして眼界甚だしく眺望極めて  
 るし、晴れたる日なれば石橋山を越して相  
 模の海も見ゆ、強羅三歩先頭歩と二十  
 萬圓の賣買地價を利へしを、十日程前より  
 急に百萬圓が一文かかるとも強直を呼ぶ

旅行せしが如き感を生ぜしこそ愉快なれ。



(附寄珍影君愛道深露) 行一の會志同るに流漢根箱

ス領受ラ牌銀功有テ於ニ會進共二五念紀旋凱

# カメル印麝香石鹸

ラクダ印麝香石鹸は高貴なる麝香を  
 愛すべきスミの香料を多量に含む  
 が故に一度使用せば其香氣身中に  
 元より手拭え

ハンカチーフ、  
 及び浴後のゆわ／＼と至る迄うつり  
 香は一日五日間も纏郁と一  
 のほろ／＼と失なはざる一大特点を有す

廉低格價 保永香芳 良善質品

日三町石木 (元賣發) 日橋永日京東  
 衛兵太上井

## Camel musk soap

### 萬木櫛筋立唐櫛 製造卸賣大勉強

大坂南久寶寺町貳丁目浪花橋角  
 木櫛問屋 要彌三郎

麝香印 (大瓶壹圓 中瓶六十五錢 小瓶二十五錢)

**ムスク香水**

本品の特色は芳香の永く  
 保つ點に於て頗る高評也

東京日本橋本町一丁目  
 松澤常吉

### 米 最長流 行 新 國

○コロムクリーム (一名煉香油)

専ら紳士淑女間に愛用せらるる化粧用品  
 一ムニ  
 常に本品を頭髪に使用せらるる時は全く髪  
 臭を去り髪を艶々し一種の光澤を放つ  
 本品は純真なる原料に製成し及防腐劑を配  
 伍しあれば化粧下等に塗り白粉粉の如く  
 なく皮膚を刺激せずして滑らかなる  
 故に浴後少量を指先又は扇子等に塗り化粧  
 生は清雅なる芳香と共に爽快を覺ゆ實に衛  
 容器の意匠研新れば年々益々盛の隆格物に  
 進す

日本輸入元 大坂東區 松井 號

賣捌店は全國到處化粧用品小問物店賣藥店等に  
 あり

衛生 試驗所無害試驗済

ホーサン白粉

日本政府登録商標

東京 津根 坂田 金田

大和屋 小兵衛 泉屋 柳屋 長田 佐藤 田中 花王 木盛 商興

店理代約特

横山町三丁目 馬場町三丁目 同三丁目 同四丁目 同五丁目 同六丁目 同七丁目

店堂七堂郎郎衛

### 針問屋

東京市大傳馬町二丁目 住吉屋

上田長右衛門

新聞廣告圖案及廣告文募集部

新開廣告圖案之部

一等 二等 當選者ト認定スベキモノナシ

三等 (ダイヤモンド) 藤川 上野 秋外

四等 (メリー白粉) 嘉藤 安田 他七

五等 (元祖小町水) 深川 上野 秋外

六等 (元祖小町水) 牛込 根本 源藏

六等 (メリー洗粉) 島崎 原井 浩

新聞廣告文之部

審査ノ結果 賞金ヲ贈與スベキモノナシ

明治四十年二月

平尾贊平 圖案及廣告文募集部

大石 三石 戸三 近磯

花の三月、自分は旅の人と成つた。的と云ふべきものはない、事實彼の白雲に聞けと申さうより外は、雲なくば風の路連れ、甘某の僧にも似てけり、さる程に國境の山南北に流れて低く、其處の籠に一夜の客、村酒の酔も程にして、主人の老爺は話上手の喉より、お客人には船も似合ひの、京の土産としてもしほらしい物、それは胸の奥深く收めて秘めて、風に當てて必ずとも持ち歸らるべき優しさは小羊の眼にも似て幽しさは某が染分手細かいくつたる小督の扇の琴の音のそれかあらすか、城下の高樓に細浦圍着て寐たらんよりは、興も多かるべし、夢も暖かなるべしと、昔十萬石、今は名のみの白雲城は南の端れ、其處に波ざんざめいて、砂白き浦は一里半、並樹松蔭露の玉散る曲つた徑を、道案内顔に連れ成つた、馬子が勤めに浮と乗せられて、追分の筋ふかしく松盡きて、一天明き遠里小野に二里の寒風辛からぬにはあらねど、體を斜に小走りの夕立にも逢はぬや、句にも成るべく、給ともならんが、雲低く垂れて雲意ありと云ひげな、うら悲しい空模様、原の最中に岩ありて、腰を下せばつい見返りの、日は西の空、城下の松に懸りて、金色の線彩りたる夕雲の艶なりや、いざ急がん、行かうぞと柱より馬の背を借りて、山の麓に着きたるに、里は薄曇の野も林もかほろく、老爺様許りに憑う来ませと、物寂しい藪の陰傳ひ、旅人宿の文字はお家流とか申すもの、傾きたる其軒に、馬の手綱を握り、馬子の取持顔、大方は原中の鼻業きいたるらし

紅梅峠

花の三月、自分は旅の人と成つた。的と云ふべきものはない、事實彼の白雲に聞けと申さうより外は、雲なくば風の路連れ、甘某の僧にも似てけり、さる程に國境の山南北に流れて低く、其處の籠に一夜の客、村酒の酔も程にして、主人の老爺は話上手の喉より、お客人には船も似合ひの、京の土産としてもしほらしい物、それは胸の奥深く收めて秘めて、風に當てて必ずとも持ち歸らるべき優しさは小羊の眼にも似て幽しさは某が染分手細かいくつたる小督の扇の琴の音のそれかあらすか、城下の高樓に細浦圍着て寐たらんよりは、興も多かるべし、夢も暖かなるべしと、昔十萬石、今は名のみの白雲城は南の端れ、其處に波ざんざめいて、砂白き浦は一里半、並樹松蔭露の玉散る曲つた徑を、道案内顔に連れ成つた、馬子が勤めに浮と乗せられて、追分の筋ふかしく松盡きて、一天明き遠里小野に二里の寒風辛からぬにはあらねど、體を斜に小走りの夕立にも逢はぬや、句にも成るべく、給ともならんが、雲低く垂れて雲意ありと云ひげな、うら悲しい空模様、原の最中に岩ありて、腰を下せばつい見返りの、日は西の空、城下の松に懸りて、金色の線彩りたる夕雲の艶なりや、いざ急がん、行かうぞと柱より馬の背を借りて、山の麓に着きたるに、里は薄曇の野も林もかほろく、老爺様許りに憑う来ませと、物寂しい藪の陰傳ひ、旅人宿の文字はお家流とか申すもの、傾きたる其軒に、馬の手綱を握り、馬子の取持顔、大方は原中の鼻業きいたるらし

紅梅峠

花の三月、自分は旅の人と成つた。的と云ふべきものはない、事實彼の白雲に聞けと申さうより外は、雲なくば風の路連れ、甘某の僧にも似てけり、さる程に國境の山南北に流れて低く、其處の籠に一夜の客、村酒の酔も程にして、主人の老爺は話上手の喉より、お客人には船も似合ひの、京の土産としてもしほらしい物、それは胸の奥深く收めて秘めて、風に當てて必ずとも持ち歸らるべき優しさは小羊の眼にも似て幽しさは某が染分手細かいくつたる小督の扇の琴の音のそれかあらすか、城下の高樓に細浦圍着て寐たらんよりは、興も多かるべし、夢も暖かなるべしと、昔十萬石、今は名のみの白雲城は南の端れ、其處に波ざんざめいて、砂白き浦は一里半、並樹松蔭露の玉散る曲つた徑を、道案内顔に連れ成つた、馬子が勤めに浮と乗せられて、追分の筋ふかしく松盡きて、一天明き遠里小野に二里の寒風辛からぬにはあらねど、體を斜に小走りの夕立にも逢はぬや、句にも成るべく、給ともならんが、雲低く垂れて雲意ありと云ひげな、うら悲しい空模様、原の最中に岩ありて、腰を下せばつい見返りの、日は西の空、城下の松に懸りて、金色の線彩りたる夕雲の艶なりや、いざ急がん、行かうぞと柱より馬の背を借りて、山の麓に着きたるに、里は薄曇の野も林もかほろく、老爺様許りに憑う来ませと、物寂しい藪の陰傳ひ、旅人宿の文字はお家流とか申すもの、傾きたる其軒に、馬の手綱を握り、馬子の取持顔、大方は原中の鼻業きいたるらし

「チヤ老爺様、お客人獨り拾つて来たよ、今夜は娘奴が一合買つて居る筈、又來やう程に、それ、其、エ、此寒風が飛だわい、峠の上かと思ひ進んで、若衆とは違つて、



(昭君君那五守手井) 港桑の中中興震

「チヤ老爺様、お客人獨り拾つて来たよ、今夜は娘奴が一合買つて居る筈、又來やう程に、それ、其、エ、此寒風が飛だわい、峠の上かと思ひ進んで、若衆とは違つて、

「チヤ老爺様、お客人獨り拾つて来たよ、今夜は娘奴が一合買つて居る筈、又來やう程に、それ、其、エ、此寒風が飛だわい、峠の上かと思ひ進んで、若衆とは違つて、

「チヤ老爺様、お客人獨り拾つて来たよ、今夜は娘奴が一合買つて居る筈、又來やう程に、それ、其、エ、此寒風が飛だわい、峠の上かと思ひ進んで、若衆とは違つて、

「チヤ老爺様、お客人獨り拾つて来たよ、今夜は娘奴が一合買つて居る筈、又來やう程に、それ、其、エ、此寒風が飛だわい、峠の上かと思ひ進んで、若衆とは違つて、

CHEMIST SOAP

花王石鹼

消毒 清潔

最も完全に 消毒と化粧 用を兼ねる 石鹼は満天に下り 天下に獨り 石鹼あるのみ

特許 許特賣專

店商久島元賣發

(六三三三) 局本話電 四町本橋本日京東

賞牌 金銀

花王石鹼

化粧衛生經濟

兼備せし家庭用の石鹼として社會に高評を博しつゝあり

本舗 長瀬富郎

東京馬場町 電話長花三番

白粉

無鉛白粉發賣

東京横山町 天野源七

從前發賣ノ姫櫻及リ、白粉同様に御引立ナシ

高評を博せる最優等品

元賣發 菊盛堂

東京

東京星野の人造麝香



星野與兵衛 登錄商標御注意を乞

中村新十郎



千代村伊三郎

登錄商標



元祖釜屋艾 九世富士治左衛門

白スィズィル珊瑚寶磁甲問屋

時計附屬 玉類 古渡 舶來 皇國產 細工師 御祝儀用 其他式 製造 古物

東京馬喰町吉丁目 依田忠六 電話花三五四の海電信器号夕

まゝの、が、旅の衆、こりや誠、三千世、界に又とあるまじい話や、聞かすは安いの、否、聞いてはねば去らうとて去らせぬ、但し愛で濁六三杯、呑んで酔つての上でなくては、奈何せうにも可哀府で、待つた、夜は長いぞ、火も暖いぞや、



「ホウ氣の海千萬、それか、無常を感じて、」

「お菊坊、俺には御主やわい、色白の奴、色好し、自慢と思ふなら明日逢つて見せやれ、七ッ倉の物持ちは隣り村の地主が一人娘に生れて、嘗めて、溶かさんばのり、育てられた果報や、それが奈何して厄と成る、サア其處や、こりや前世の因縁事とも云ふべいか、事實十四の娘が我れから好んで佛の弟子とは、餘りに出かじ過ぎて、此老爺大の腹立ちや、が、それやと云ふて、七ッ倉は磯石許り、堀抜井戸の桶許りが遺身に殘つて、汲手なれば大葉、散ら込む、其處、蛙奴が一人天下を氣取つて、月見せせうと云ふ仕末、行つて見んや、世

「さうらば馬か、牛か、」

伊勢幸商店營業品目録



優美高尚化粧料 人造美人出現す



各位益々御感蒙り欣喜不斜奉慶賀候毎々格別之御愛顧御引立ヲ蒙リ難有奉感蒙今般別表之通り値上之御願ハ共製品ヲ...

**各國大博覽會賞牌受領**  
精製御香膏  
古今  
改正 **寶香**  
伊勢屋三吉大郎謹製



**香露**  
山百製



**袋物問屋**  
特別製造  
紙幣入類  
銀貨入類  
草入類  
御守巾着類  
金具付帯類  
流行品各種  
縫製品各種

**製地革類**  
縫製品各種  
縫製品各種

**其他袋物一式**  
右各種大勉強仕候間多少  
共御用命願上候  
但し前金を要せず荷着の事  
東京市山田二丁目十四番地  
製造元

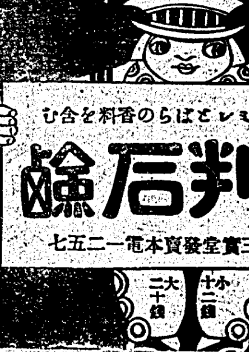
**杉谷庄兵衛**  
中庄 杉谷庄兵衛  
電話二二一〇四番番番  
電話二二一〇四番番番  
向客申上候也

**金**  
本馬京武  
請喚



**系組問屋**  
本店 西田嘉兵衛  
東京市下谷區上野町二丁目  
電話二二一〇四番番番  
西田支店  
東京市日本橋區山崎町三丁目  
電話二二一〇四番番番

**小判后**  
七五二一電本資發堂實三町本京東



**製造品廣告**  
東京市神田區久右衛門町  
門町野金五郎製品

**歯磨** 定價二銭  
めざまし 定價二銭  
花王 あらい粉 定價五銭  
ツキビシ 白粉 定價二銭  
百猫おしろい 定價四銭  
パールオイル 定價五銭  
オヘアくせ直し 定價五銭  
花ムスク石鹸 定價二十銭  
月美人化粧下 定價八銭

**花ムスク石鹸**  
大形 定價二十五銭  
小形 定價十銭

**クリーム**  
大形 定價二十五銭  
小形 定價十銭

**花ムスク石鹸**  
大形 定價二十五銭  
小形 定價十銭

**俳句披露**  
一庵庵碧海宗匠撰  
春風や旗を算へて演傳ひ下  
雨の鶴の翼を吹く春の中  
日向へ春風吹く街のな  
向放つ牧場の廣し春の風  
舞子啼て春の古取場名  
青空にいと美し給風籠  
夕紅の山根に雉子のほろ  
風下ろす町やしつかな夕月夜  
天の石五三三三三  
紫の野山は明て雉子の聲  
大空に春の音あり紙鶴 撰者 碧海  
次回課題  
初午 雪解 柳 各五句宛  
二月二十五日卯 三月一日披露

**御髪**  
御髪のかせをせし一名美男佳  
東京市京橋區銀座三丁目  
かつら松澤商店  
買物は各小問物店買薬店にあり

**御化粧**  
長尾美生堂  
東京市京橋區銀座三丁目

**皮膚科**  
本病は第... 脱毛 薄毛 生肌

**山崎兄弟商會**  
支店 山崎兄弟商會  
山崎兄弟商會

**御化粧**  
長尾美生堂  
東京市京橋區銀座三丁目

**皮膚科**  
本病は第... 脱毛 薄毛 生肌



**山崎兄弟商會**  
支店 山崎兄弟商會  
山崎兄弟商會

**歯ブラシ**  
高卸 東京市神田橋本町  
香井號



**石**  
山崎兄弟商會

**石**  
山崎兄弟商會

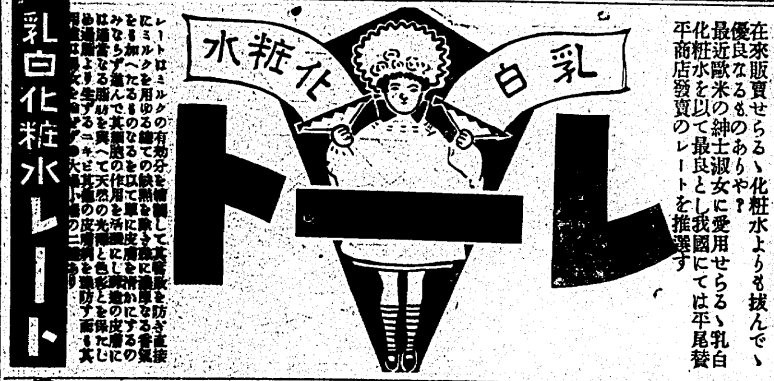
**石**  
山崎兄弟商會

**石**  
山崎兄弟商會



**乳白化粧水**

在來販賣せらるゝ化粧水よりも拔んで、優良なるものありや。最近歐米の紳士淑女に愛用せらるゝ乳白化粧水を以て最良とし我國にては平尾養平商店發賣のレイトを推挙す



**ダイヤモンド**

がはきみ

一朝ダイヤモンド  
磨き用ヒテ得タル爽快  
ハ能ク終日ノ業務ヲ愉  
快ニ終ラシム

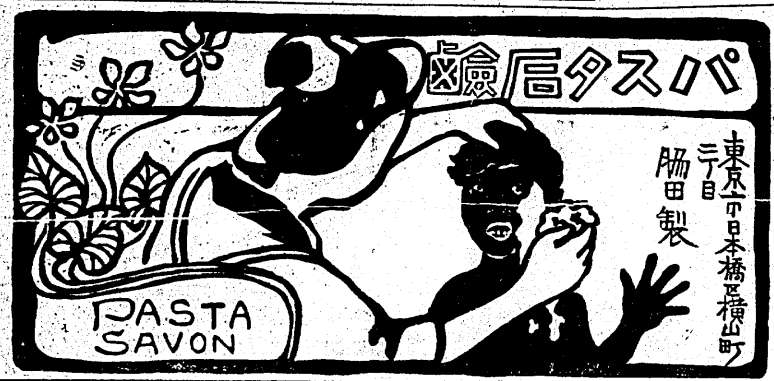


其製法ハ最新式ナリ  
分析ニ分析ナシテ其色純白ナリ  
其品質極密ナレバ使用上最モ徳用ナリ  
其香氣ハ高向ニシテ野郎ナラズ  
其價元上其百ノ虚ナラザルヲ知リ給ヘ  
發賣元白粉本舖脇田盛眞堂

**パスタ**

石橋紳士令嬢ノ好友タリ

東京小問物化粧品問屋



**聯合發賣元**

東京小問物化粧品問屋

製造元 スタンダード・トイレット・製造所



**洗面石鹸**

山本玉川堂



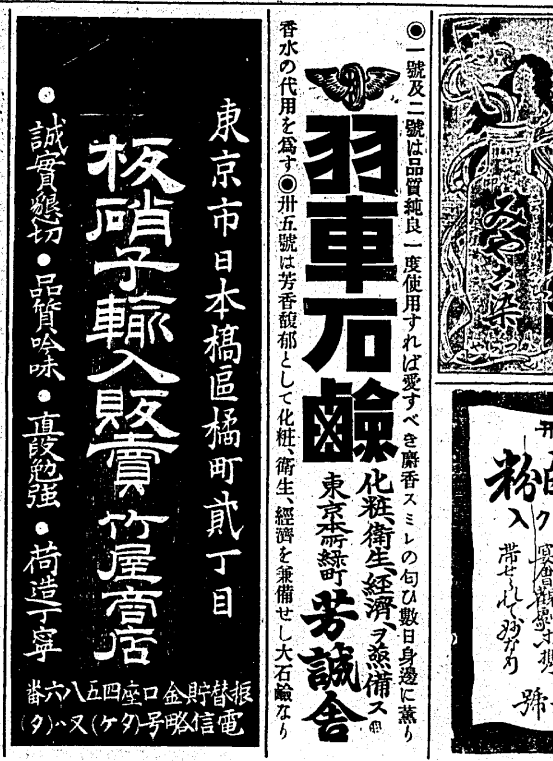
**羽車石鹼**

化粧衛生經濟ヲ兼備ス

東京市日本橋區橋町貳丁目

板硝子輸入販賣竹屋商店

誠實懇切・品質吟味・重裝飽強・荷造丁寧



世界の婦人中皮膚の艶美しく嫩の少なきは米國婦人にすぐれたるはなし。スキンフールドは米國婦人の一日も缺くべからざる日用化粧料として使用しつゝある電氣應用のマッサージクリームなり。

○スキンフールド使用法

(其)初め温湯にて手顔を洗ひ能く拭ひ、スキンフールド少量を指先にて塗抹し充分馴染みたる後ハンカチにて拭去べし。

(其二)右の如く拭去りたる後無刺の粉をしろい色をぬらるゝ時は皮膚に淡紅色を帯びしめ艶美となり妙なる御婦人方方の化粧法として尤も適せり。

**關東手**

西村商店

東京大石天狗堂

關東代理店

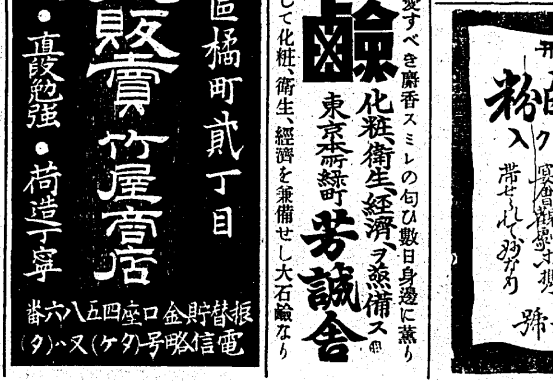


**都花白粉**

入クツガ九淑美

得る政協行

松井



**イークラス化粧石鹼**

品質確實 價格低廉

東京市日本橋區橋町貳丁目

竹屋商店



**はるのはね**

正真無鉛毒

煉水おしろい

東京通運町

發賣元大和屋



**玉蘭**

煉製

AS&CO.

本舖 東京馬喰町

支店 浅井



東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

毎月一日、十一日

東京市日本橋區橋町貳丁目

東京市日本橋區橋町貳丁目



# 報商品粧化物間小京東

**春の雪**

落つれば阿比谷川のさめめきの雪とし西行法師の句にもあれと雲の袖よりはふり落つるの、雨どあれば浪の松風吹いて物象騒々しきを、雪とし云へば音なる静かに、天地をなみ、ゆめく降りたるを、さし、わけて江南の梅も三分散りて、野の水温む春の日は井桁にチラつきたる、夕暮柳の糸を白く纏ふなど、風雅ならぬ人も、雪を惜しと見るはなからぬ、東の京に春立ち初めて、梅は既に遅からんを、梅の花は早稲一重の彼方にもあるがごとく、小袖の模様にあせる、さりとて短慮の乙女もありと聞く折柄、月の十八日の晩かけて、雲低く垂れ、雪意ありと見たるに、程なうチラ／＼と降り出で、土の香に酔ひたらんがごとく、いと静かに、大路行く美人の傘に乗りて、思案もなう涼くるに、我物と思へば、軽しと洒落る、程の事にもあらず、終日且つ降り且つ消えて、黄昏の暮に入り、夜寒冷かなれば、さうがに、粉雪と白く生存在へて、今宵は積らぬ、燗酒の味も甘く、さう／＼に寝床に就きたるが、曉近う覚めて、雪ありと知れば、雪とならぬ、起出で見れば、前裁の松が、雪からぬ程の、分別氣なるもあかし、雪の積みて、嬉しきは、獨り狗のみにあらず、童子のみにあらず、家持らてもあり、某と名乗る程の男も、異を以て、動きて、其邊見廻りたる、早起はせしものぞと、真感に入りたるもあかし、試みに想を野外へ走せ、雪の五景をものしつ

(一)野末の、別格木に、積雪して、ハラク、積りたる

(二)大江の、百本杭の、頭白く、月に風なして、積りたる

(三)連山、積りたる、山寺の、塔白く、積りたる

(四)折鶴、積りたる、雨岸、積りたる

(五)野原、積りたる、雪に、積りたる

## 組合録事

二月十三日 午後一時より東前田伊勢平に於て本組合勤業博覽會出品同盟會總會を開く出席者五十四名にして長瀬委員長



**雪の畔湖根箱**

以上十五名にして組合員井村政勝氏より申請に係る類似商標査定裁決に關する件は實物に就き猶ほ比較審査の必要あるを以て次回の役員會迄之を延期すること、し次いで組員合竹間品造氏より建議に係る白粉品評會開催の件は本年は東京勤業博覽會の開催あるを以て更に時機を見て再議に付することに決す

○同日 役員會を終り引續き出品同盟會委員及同賣店委員會を開き賣店に關する經營方法を決定せり

○十七日 本組合博覽會出品同盟會々員へ出品解説書に關する件賣店に關する件同盟會委員を置くこととし選舉の結果、左に關する件等を通じてり

## 關東發賣元

東京市 化粧品問屋 協田盛眞堂

色をわかし粉

肌を滑らかにす

Washin' 粉 Highy Made in Japan

- 龜甲櫛笄簪類一式
- 龜甲珊瑚古物類一式
- 詩繪物一類
- 和洋珊瑚珠一式
- 寶石貴金屬古物類一式
- 卵甲物一式
- 古ム物一式



升屋商店 島田定七

電話花二〇六番 電信略號マヌヤ

本舗井喜

齋齒 京東 園光東 舖本 店支園光東 坂大

**山中爲次**

右之者今般不都合之儀有之候爲メ今同解雇致シ候ニ付以來弊店ニ於テ關係無之候間此段同業者諸君ニ告シ

東京市四谷

白牡丹岡本化粧品部

完全無鉛白粉

御園白粉

**廣告文案無料代作**

東京小問物 商報編輯部

本報編輯部にて、貴社製品の魅力を最大限まで引き出すための、無料の広告文案を作成いたします。お見積りも無料です。お気軽にご相談ください。



八草京東  
堂川五平山

天保を全印象衛生軍陸に  
保針を全印象衛生軍陸に  
とら内外に於て御の軍陸に  
欲んぜ大外に於て御の軍陸に  
せば良明証を分種各等品用御の軍陸に  
を固るる信と特果結のれなど品用御の軍陸に  
歯磨を磨るる信と特果結のれなど品用御の軍陸に  
し可ひしな固るる信と特果結のれなど品用御の軍陸に  
し可ひしな固るる信と特果結のれなど品用御の軍陸に

助之源森藤 阪大 店理代西關

# キガミハクニヤ

堂荷井蔵の舖才

## 蘭石クスムソイル

品質良好にして  
芳香豊、優美なり

郎次富林小・田神京東・舖本

## 高評石鹼

實用新案登録第四二三六號  
自由斧製造元福牡丹

本品は中樑アルミニウム並ニ洋白  
製ナレハ高尚最新ニシテ從來ノ自  
由斧ノ如ク中樑ノ折レタリ若クハ  
寒暑ノ氣候ニヨリ工合ノ變化スル  
ノ憂ヒナク頗ル善良ノ逸品ニシテ  
需要者ノ高評ヲ博セリ

右確證廣告候也

（Sは販）

審査販賣家 田中伊兵衛  
審査販賣家 天野源七  
審査販賣家 淺井關造  
審査販賣家 江川金右衛門  
審査販賣家 鈴木新吉

學理に於て  
ローヤル  
水に勝る  
化粧水  
なし

色を白くす  
水ハ  
ヤル

故に  
ローヤル  
水は  
我國に於て  
最大の  
愛用者  
を有す

### 虎印石鹼

壹號 麝香入香水代用  
貳號 芳香水

東京本所緑町 芳誠舎

不三香水

舖本賣發  
街並小屋和大  
町通南東京東

# キガミハクニヤ

元賣發 東京神田 小林富太郎 洋行  
大阪博勞町 小林支店 洋行  
清國漢口 小林洋行

● 二種の製煉と粉 ●  
● 適に全保の牙齒てしに良純質品 ●  
● 産めしるな快爽を中口てしに良佳味 ●  
● りな盛亦も用需の外海てしに大多額 ●  
● りあ芬善慈に入袋小 ●

二號は品質純良一度使用すれば麝香スミレの匂ひ數日身體に蒸り香水の代用を爲す

三號は形狀甚だ大芳香濃郁として化粧衛生經濟を兼備せし佳品なり

東京勸業出品に對希望

本組合出品部編輯部に於て  
本組合編輯部 岡田 眞君

○當初の設計 來三月から開かれます博覽會も、當初は地方的共進會として開設する考で、極めて小規模なもので、今から比すべきと一ありましたが、いかさま戦後の共進會で、殊に第六回内國勸業博覽會が延期されたといふ處から、物異して居る實業界は、之を共進會とすることを許しませんが、即ち之を出品を出願するものが續々と増加して、進め共進會位規模では追付かなくなりましたので、このことより一層擴大して勸業博覽會にするのが宜しいといふことになりまして、東京府知事から農商務大臣に向つて、勸業の二字を用ひて差支ないかといふ伺ひを致し、大臣は、用ひてよい處ではないといふ立派に勸業博覽會として、大規模のものにするが宜しいといはれて、今に至ります。設計の變更を見るに至つた次第であります。最初共進會の積りが、博覽會となりましたので、會場から建物まで、いづれも擴大されて、一號乃至五號迄の建物を設け、外に外國館もあるやうになり、名は東京府の勸業博覽會でも、實は内國勸業博覽會、しかも第五回までに見ることの出来な大規模、大盛況なものとなり、このので、之に要する算算も追加々々で數回の追加算算を提出するに至つて、同會は今日のやうになつたのですから之に出品せらるる方々も、亦この大博覽會なることに注意して、他に取らないやうにして貰はねばなりません。然るに

○出品者の進歩 實に驚くべきものであります。從來のやうに、博覽會でも、共進會でも、勸工場も同じ考を以て、たゞ澤山の品物を並べれば宜いと思つて居るものが續つたやうですが、併しまた出品陳列に對する理解は、まだ却々去り切らないので、即ち出品物を陳列するのには、補置へ五

落多を積み重ねるやうなものとなつて、或るの展覧會で、利は此の事をいつたことがありますが、同じ物を澤山並べて、陳列の地處を狭まけに充てるのは、陳列ではなく、物置であると思はれました。實際日本人の陳列は、人目を惹きつけ、これは美しいものであるといふ觀念を起させるものがなくて、たゞ何となく積み重ねられた物置同然、何が何處にあつて、どんなものであるか、何にするものであるかを見別けることが出来ないので、これが普通で、今迄の陳列方法になつて居ました。○細部の出品 陳列の方法は、前の第五回内國勸業博覽會に於ても、優に他のものよりも、幾段の進んだ陳列をされて、意匠考察の優秀であつたことは、かの東京府館を觀たもの、一同に認識して居る所です。今同亦更に第五回の博覽會よりも、幾段の進んだ意匠を凝らされ、今回の博覽會に花を添へられるやうにして戴かされたのです。○外國に於ける陳列の例 を申したならば大抵從來の誤解であつたことを悟られることと思ひます。外國の博覽會に就ては、私には非常に注意をし、研究をもし見ました。が、いづれの國でも、日本のやうな陳列をするものはありません。殊に化粧品などの陳列を見ますと、男でも欲しいと思ふものが澤山目に付くのです。即ち巴里の博覽會などで、化粧品を陳列して居るのを見ますと、一つの香水の例で申しますれば、その香水の香料が、スマイルなり、バラなりですと、スマイルとか、バラとか、香料の原料を以て裝飾を施してあるので、あの香水はスマイルの香ひである、これはバラの香ひである、説明をせずとも、一見してその品質を知る事が出来るやうになつて居る、その上に香水などは、そこに陳列してあるのと同じもので、觀覽人に吹きかける、これはよい香ひだと思ふと、目の前にその香水が飾つてあるといふやうに、實物はこんなものであるといふことを、實物で紹介して居る、石鹸の如きも、石鹸の製造機械を据

え付けて、現場で小形なものを製出して居る傍から、子供がそれを紙に包んで、觀覽人に一々與へる、かうしてその陳列品を紹介して居ますから、博覽會は勸工場や、實店とは趣きを異にして居るものであつて、○博覽會は一の廣告 であるといふことを知らるゝといふに、出品者も亦之を廣告として居る、殊にその陳列は廣告としての効能を十分に爲めに、多くの人目を引くやうにせねばならぬ、それには人目を引くだけの意匠がなければならぬ處から、一陳列の意匠いかんを主眼として、陳列場所の廣告と狭いとは、敢て問はずの所です。即ち廣ければ廣いやうに、狭ければ狭いやうに、それ相應の意匠設計をなすものです。場が廣くならぬはならぬ、狭いから、狭くは困るといふことはいない、いへば多くの出品物を有して居る人であつても、その陳列の中へは、一種の品を飾るに過ぎないので、それ程廣い場も必要はない、たゞ裝飾の部分廣く狭く必要であるから、意匠次第でいかやうとするのです。○陳列場處の廣狭 陳列意匠設計の優劣が第一の問題になるのです。日本人とは、組合せもの、即ち陶器の如き、漆器の如き、何人前など、前つたものになり、これを一揃全體を陳列するのが例です。これを一揃全體を陳列するの例です。何人前など、前つたものになり、これを一揃全體を陳列するの例です。何人前など、前つたものになり、これを一揃全體を陳列するの例です。

○土産になる廣告 日本などで廣告をするのに、引札を用ひますが、何人も之を保存するものはない、保存どころではな、誰か見て呉れるものもない、なんだ廣告といつて、直ぐに棄てて了ふのは、かの五二の會場前の薄が、引札で埋つて居たことを見て知れますが、外國では之と反對で、大きな袋を作つて、博覽會などの會場内を、廣告引札を買ひ集めて歩くものがあります。それはその袋で、各店の廣告は、日本のやうな粗末な引札を用ひ、立派に飾つて置くことも出来、見て楽しむことも惜しくないやうなものが、自然之を珍重するやうになるから、之を買ひ集めようといふ氣にもなります。それで外國では、廣告が盛なるといふに、買ひ集めるものも多くなつたに隨ひ、自分の廣告は買ひ集める袋にして、入場者にプレゼントして居るものもあるやうになりました。かくして専心に廣告といふことを主にして居るのです。それから

○博覽會建物は粗造 であることは、今迄の例になつて居りますので、いかに出品陳列の箱ばかり綺麗でも、箱の上から天井にかけては、お粗末な構造で見苦しいことは、何人も認めて居ます。隨つて折角苦心した出品も、之れが爲めに引き立たぬといふのが事實です。今迄は各自に之を隠さうと知れた結果、各府縣の標識を張り廻したり、各團體の標識を高々張るもの、各人のフライフラインの物で飾り隠さうとするものもあつて、第五回博覽會などは、旗竿を用いたり、大行燈を柱と柱との間に張つたりして、恰も鎮守の祭籠に、地口が何かみたらに見えたりもありません。こんなことは甚だ粗末なものでありまして、裝飾にならないう、人の物笑ひになるやうに外はな、此の邊の事情から、今回は各館内の裝飾を遂つてを決議して、博覽會から一號館は千四百餘圓を出し、裝飾委員を定めて、館内の裝飾を施すことになり、各館それづくに割り當て費用を支出することにになりました。恐らく第五回の博覽會までには見ることの出来なものと、なるであらうと信じて居ります。○東京府館が第五回博覽會で第一の喝采を博したの、一に館内の裝飾が整つて居る、それに陳列方法も他よりも一歩進んで居たからであります。今回は第五回博覽會の東京府館同様に、全部の裝飾を全くと、喝采を博することが出来やうかと思ひます。皆さん之に伊やうに從來にない意匠を以て、十分人目を引いて、博覽會の目的に副するやうにせられんことを希望するのであります。殊に今回の博覽會は、東京府の博覽會で、そして内國勸業博覽會以上のものから、○外國人の來觀 は非常に多いであらうと思ひます。内國人は勿論のこと、歐米人を始めとして、かの清國人も韓國人も、それは多數のことと思はれます。是れは外國人殊に清國人に對して、日本の製品が優等で、そして進歩して居ることの實際を自覺せしめて、清國に日本製品の信用を博するの、販路を開拓する最良の捷徑であらうかと思ひます。否、たゞに清國のみならず、南洋羣島に及ぼして、大に實業界を發展活動するといふことを覺悟せねばなりません。かの佛印河内の如きは、日本から輸入する方が便利で、そして廉價である處から、輸入するのがよしいので、日本の廣大市場で、かかる好い御得意は、容易に得られるのであります。即ち是等の地方すべてに一大販路を開くことが出来ます。○大博覽會も 近く四十五年の開かるゝといふ今日です。今回の出品を以て、大博覽會の準備であるといふ考を、出來得る限りの進歩と發展とを期し、四十五年に博覽會が開かれるまでに、單に第一回博覽會から第五回博覽會までは、一回博覽會に進歩して來た速度以上、一大發展をして、日本實業の一大偉業を呈するやうに覺悟をしてほしいのです。それから、○今回の賣店 敷地の割當方も、各々の業種によつて、便利なることを圖り、南向の實業實價を査定せしむるやうに、北向南向を定めるのも、一丁その商品

現行法典と商業會議所

東京商業會議所にては、本月十三日臨時總會を開きて左の建議案を議決したりといふ。

建議

本會議所は業に現行法典中直接商工業に關係を有する規定にして實施の結果或は繁雜に過ぎ或は略に失し爲めに商工業の發達を阻害する虞あるものを調査し之を修正の必要を閣下に建議したり爾來世運の進歩に伴ひ更に補修を要するもの一二にして足らずと雖も商法中左記の條項の如きは殊に刻下經濟界の状況に鑑み緊急之を修正を要するの必要あるものと認め茲に前建議書に追加し意見を開陳して以て閣下の御採納を仰ぐ。

第一、商法第二十六條第二項に財産目録には動産、不動産、債權其他の財産に其目録調製の際に於ける價格を附することを要すとあり又同第二十七條に年二回以上利益の配當を爲す會社に在りては毎配當期に前條の規定に従ひ財産目録及貸借對照表を作ることとありてありて共に一定の價格を定め毎計算期に於ける損益計算を明かにすること、爲り居るも實際の狀況に依れば本規定は一面漫りに時價以上の價格を附して不當の利益計算報告を爲すの弊を防止するに足ると雖も一面之が爲に臨時時價以下の價格を附して會社財産の安固を計るの美風を妨ぐるのみならず現今の如き其動産と不動産とに關せず一般の價格何れも非常に騰貴し居る場合に際しては或は低廉なる買入價格に依り或は適當なる減價方法に依り以て將來の變動に備へて損益計算の平衡を維持するは最も確實なる方法たるに拘はらず此規定あるが爲めに合法的に之を行ふ能はずして却つて其間此規定を利用して一時の利得に飽かんとするものを生ずる虞なき能はず是れ實に會社一事業の存廢を左右するに至るべき故に空想は禁物なり。

懸賞意匠廣告當選報告

本商會去年二月二十一日より本月十一日まで三回に亘り提出したる新懸賞意匠の廣告に就き去十五日の役員會に於て審査したる結果當選したるもの左の如し。

第一等 花王白粉廣告

(二月二日二頁掲載)

脇田盛眞堂君

第二等 ライオン齒磨廣告

(二月十一日二頁掲載)

小林富次郎君

第三等 ヒスイ珊瑚廣告

(二月十一日九頁掲載)

依田商店君

次點

三十九點 象印はみかき廣告

(二月十一日二頁掲載)

安藤井筒堂君

三十七點 リ、白粉廣告

(二月十一日八頁掲載)

天野源七君

三十四點 かつ、油廣告

(二月十一日二頁掲載)

井善商店君

當局大臣宛

○トイコンツキョロトク、青年の空想に支配せらるゝは、殆んど同じを得ざる事にして、然れども、政治の爲めには、空想は禁物なり。

嶄新優美絹地看板無代進呈廣告

梅笑ひ櫻花満開近きにあらんとするの候各位愈々御清榮奉賀候。諸弊製高等化粧用美顔水儀各位の深厚なる御眷顧に依り今や大に發展し名聲海の内外に噴きたる盛況を呈するに至り候段奉鳴謝候。此際聊か平素の御愛顧に酬ひ且つ御販賣上の御便宜を謀り本月十五日より三月十五日迄の御注文に對し左の通り高尚優美頗る嶄新なる新案絹製看板無代進呈可仕候間一層の御引立を蒙り度奉懇願候。

因に添付の看板の特色とも可申點を概舉致し候へば。一本看板は美人姿を手にして莖の花園に立つの圖を(堅壹尺參寸横壹尺)羽二重コロタイアの印刷をなし其彩色の如きは悉く毛筆を以て施したれば高尚優美なる事空前とも申す可く殊に夜間點燈の際裏面より光をうくる時は恰も活動寫眞を見るの思有之候本看板を御掲出相成候得ば御店頭顧客の山をなし錦上添花を添ゆるの美觀を呈す可くと存候。

- 一 高 粧 用 美 顏 水 大 廿 四 打 入 壹 冊 = 付 七 枚
- 一 高 粧 用 美 顏 水 中 卅 二 打 入 壹 冊 = 付 六 枚
- 一 高 粧 用 美 顏 水 小 卅 二 打 入 壹 冊 = 付 五 枚

一 フラフ看板各相毎ニ澤山差加へ置可申候

一 期限後は絹張看板一切添付不仕候間此の好期を逸せず澤山御注文願上候

一 自今一層事務擴張の爲め諸新聞及び雜誌類に廣告するは勿論其他種々の擴張策を盡し御厚意に背かざらんことを企圖候間如何程多數に御仕入相成候とも御店頭に停滯する様の憂なきは弊館の確保する處に御座候

- 高等美顔水本舗 紀州粉河町 桃谷順天館
- 東京代理店 東京市日本橋區 大和屋商店
- 馬喰町三丁目 田中花王堂 横山町二丁目 脇田盛眞堂
- 横山町三丁目 柳下藤五郎 橋町四丁目 丸見屋商店
- 大阪代理店 大阪博勞町 仁壽堂分店



東京小間物商同業組合 第一總會及新年宴會

東京小間物商同業組合、いよいよ去一月二十三日付を以て、その設置を認可せられたるより...

問物商親友會の殘餘金は、同組合基本金の中に繰り入ること、博覽會出品に關する...

- 第一區 三番町五 吉田屋 井上寅吉 矢野屋 加藤大之助...

- 東京小間物商同業組合 人名表 役員姓名 大西 義雄 松本 大助...

二十世紀博愛赤十字石鹼 貴顯紳士博愛赤十字石鹼 淑女愛用愛博赤十字石鹼

福たるか 福かるた 福かると

金弗衛生香水 故今井樟太郎著

香料案内 定價一冊 各種香料の歴史産地性質

永廣堂本店 永廣堂支店

東京星野の人造麝香 味入造麝香

登錄商標御注意を乞

# 屋問甲驚 珞寶 珊 珞 伊 ス ヒ

古物 製造 其他式 御祝儀 細工品 皇國産 舶來 吉渡 玉類 時評屬

夕ヨ号畧信電番〇四五三花浪話電 衛兵忠田依 目丁信町喰馬京東

<p>第三區 芝</p> <p>第五區 芝</p> <p>第七區 芝</p> <p>第九區 芝</p> <p>第十一區 芝</p> <p>第十三區 芝</p> <p>第十五區 芝</p> <p>第十七區 芝</p> <p>第十九區 芝</p> <p>第二十一區 芝</p> <p>第二十三區 芝</p> <p>第二十五區 芝</p> <p>第二十七區 芝</p> <p>第二十九區 芝</p> <p>第三十一區 芝</p> <p>第三十三區 芝</p> <p>第三十五區 芝</p> <p>第三十七區 芝</p> <p>第三十九區 芝</p> <p>第四十一區 芝</p> <p>第四十三區 芝</p> <p>第四十五區 芝</p> <p>第四十七區 芝</p> <p>第四十九區 芝</p> <p>第五十一區 芝</p> <p>第五十三區 芝</p> <p>第五十五區 芝</p> <p>第五十七區 芝</p> <p>第五十九區 芝</p> <p>第六十一區 芝</p> <p>第六十三區 芝</p> <p>第六十五區 芝</p> <p>第六十七區 芝</p> <p>第六十九區 芝</p> <p>第七十一區 芝</p> <p>第七十三區 芝</p> <p>第七十五區 芝</p> <p>第七十七區 芝</p> <p>第七十九區 芝</p> <p>第八十一區 芝</p> <p>第八十三區 芝</p> <p>第八十五區 芝</p> <p>第八十七區 芝</p> <p>第八十九區 芝</p> <p>第九十一區 芝</p> <p>第九十三區 芝</p> <p>第九十五區 芝</p> <p>第九十七區 芝</p> <p>第九十九區 芝</p> <p>第一百區 芝</p>	<p>第一區 芝</p> <p>第二區 芝</p> <p>第三區 芝</p> <p>第四區 芝</p> <p>第五區 芝</p> <p>第六區 芝</p> <p>第七區 芝</p> <p>第八區 芝</p> <p>第九區 芝</p> <p>第十區 芝</p> <p>第十一區 芝</p> <p>第十二區 芝</p> <p>第十三區 芝</p> <p>第十四區 芝</p> <p>第十五區 芝</p> <p>第十六區 芝</p> <p>第十七區 芝</p> <p>第十八區 芝</p> <p>第十九區 芝</p> <p>第二十區 芝</p> <p>第二十一區 芝</p> <p>第二十二區 芝</p> <p>第二十三區 芝</p> <p>第二十四區 芝</p> <p>第二十五區 芝</p> <p>第二十六區 芝</p> <p>第二十七區 芝</p> <p>第二十八區 芝</p> <p>第二十九區 芝</p> <p>第三十區 芝</p> <p>第三十一區 芝</p> <p>第三十二區 芝</p> <p>第三十三區 芝</p> <p>第三十四區 芝</p> <p>第三十五區 芝</p> <p>第三十六區 芝</p> <p>第三十七區 芝</p> <p>第三十八區 芝</p> <p>第三十九區 芝</p> <p>第四十區 芝</p> <p>第四十一區 芝</p> <p>第四十二區 芝</p> <p>第四十三區 芝</p> <p>第四十四區 芝</p> <p>第四十五區 芝</p> <p>第四十六區 芝</p> <p>第四十七區 芝</p> <p>第四十八區 芝</p> <p>第四十九區 芝</p> <p>第五十區 芝</p> <p>第五十一區 芝</p> <p>第五十二區 芝</p> <p>第五十三區 芝</p> <p>第五十四區 芝</p> <p>第五十五區 芝</p> <p>第五十六區 芝</p> <p>第五十七區 芝</p> <p>第五十八區 芝</p> <p>第五十九區 芝</p> <p>第六十區 芝</p> <p>第六十一區 芝</p> <p>第六十二區 芝</p> <p>第六十三區 芝</p> <p>第六十四區 芝</p> <p>第六十五區 芝</p> <p>第六十六區 芝</p> <p>第六十七區 芝</p> <p>第六十八區 芝</p> <p>第六十九區 芝</p> <p>第七十區 芝</p> <p>第七十一區 芝</p> <p>第七十二區 芝</p> <p>第七十三區 芝</p> <p>第七十四區 芝</p> <p>第七十五區 芝</p> <p>第七十六區 芝</p> <p>第七十七區 芝</p> <p>第七十八區 芝</p> <p>第七十九區 芝</p> <p>第八十區 芝</p> <p>第八十一區 芝</p> <p>第八十二區 芝</p> <p>第八十三區 芝</p> <p>第八十四區 芝</p> <p>第八十五區 芝</p> <p>第八十六區 芝</p> <p>第八十七區 芝</p> <p>第八十八區 芝</p> <p>第八十九區 芝</p> <p>第九十區 芝</p> <p>第九十一區 芝</p> <p>第九十二區 芝</p> <p>第九十三區 芝</p> <p>第九十四區 芝</p> <p>第九十五區 芝</p> <p>第九十六區 芝</p> <p>第九十七區 芝</p> <p>第九十八區 芝</p> <p>第九十九區 芝</p> <p>第一百區 芝</p>	<p>第一區 芝</p> <p>第二區 芝</p> <p>第三區 芝</p> <p>第四區 芝</p> <p>第五區 芝</p> <p>第六區 芝</p> <p>第七區 芝</p> <p>第八區 芝</p> <p>第九區 芝</p> <p>第十區 芝</p> <p>第十一區 芝</p> <p>第十二區 芝</p> <p>第十三區 芝</p> <p>第十四區 芝</p> <p>第十五區 芝</p> <p>第十六區 芝</p> <p>第十七區 芝</p> <p>第十八區 芝</p> <p>第十九區 芝</p> <p>第二十區 芝</p> <p>第二十一區 芝</p> <p>第二十二區 芝</p> <p>第二十三區 芝</p> <p>第二十四區 芝</p> <p>第二十五區 芝</p> <p>第二十六區 芝</p> <p>第二十七區 芝</p> <p>第二十八區 芝</p> <p>第二十九區 芝</p> <p>第三十區 芝</p> <p>第三十一區 芝</p> <p>第三十二區 芝</p> <p>第三十三區 芝</p> <p>第三十四區 芝</p> <p>第三十五區 芝</p> <p>第三十六區 芝</p> <p>第三十七區 芝</p> <p>第三十八區 芝</p> <p>第三十九區 芝</p> <p>第四十區 芝</p> <p>第四十一區 芝</p> <p>第四十二區 芝</p> <p>第四十三區 芝</p> <p>第四十四區 芝</p> <p>第四十五區 芝</p> <p>第四十六區 芝</p> <p>第四十七區 芝</p> <p>第四十八區 芝</p> <p>第四十九區 芝</p> <p>第五十區 芝</p> <p>第五十一區 芝</p> <p>第五十二區 芝</p> <p>第五十三區 芝</p> <p>第五十四區 芝</p> <p>第五十五區 芝</p> <p>第五十六區 芝</p> <p>第五十七區 芝</p> <p>第五十八區 芝</p> <p>第五十九區 芝</p> <p>第六十區 芝</p> <p>第六十一區 芝</p> <p>第六十二區 芝</p> <p>第六十三區 芝</p> <p>第六十四區 芝</p> <p>第六十五區 芝</p> <p>第六十六區 芝</p> <p>第六十七區 芝</p> <p>第六十八區 芝</p> <p>第六十九區 芝</p> <p>第七十區 芝</p> <p>第七十一區 芝</p> <p>第七十二區 芝</p> <p>第七十三區 芝</p> <p>第七十四區 芝</p> <p>第七十五區 芝</p> <p>第七十六區 芝</p> <p>第七十七區 芝</p> <p>第七十八區 芝</p> <p>第七十九區 芝</p> <p>第八十區 芝</p> <p>第八十一區 芝</p> <p>第八十二區 芝</p> <p>第八十三區 芝</p> <p>第八十四區 芝</p> <p>第八十五區 芝</p> <p>第八十六區 芝</p> <p>第八十七區 芝</p> <p>第八十八區 芝</p> <p>第八十九區 芝</p> <p>第九十區 芝</p> <p>第九十一區 芝</p> <p>第九十二區 芝</p> <p>第九十三區 芝</p> <p>第九十四區 芝</p> <p>第九十五區 芝</p> <p>第九十六區 芝</p> <p>第九十七區 芝</p> <p>第九十八區 芝</p> <p>第九十九區 芝</p> <p>第一百區 芝</p>	<p>第一區 芝</p> <p>第二區 芝</p> <p>第三區 芝</p> <p>第四區 芝</p> <p>第五區 芝</p> <p>第六區 芝</p> <p>第七區 芝</p> <p>第八區 芝</p> <p>第九區 芝</p> <p>第十區 芝</p> <p>第十一區 芝</p> <p>第十二區 芝</p> <p>第十三區 芝</p> <p>第十四區 芝</p> <p>第十五區 芝</p> <p>第十六區 芝</p> <p>第十七區 芝</p> <p>第十八區 芝</p> <p>第十九區 芝</p> <p>第二十區 芝</p> <p>第二十一區 芝</p> <p>第二十二區 芝</p> <p>第二十三區 芝</p> <p>第二十四區 芝</p> <p>第二十五區 芝</p> <p>第二十六區 芝</p> <p>第二十七區 芝</p> <p>第二十八區 芝</p> <p>第二十九區 芝</p> <p>第三十區 芝</p> <p>第三十一區 芝</p> <p>第三十二區 芝</p> <p>第三十三區 芝</p> <p>第三十四區 芝</p> <p>第三十五區 芝</p> <p>第三十六區 芝</p> <p>第三十七區 芝</p> <p>第三十八區 芝</p> <p>第三十九區 芝</p> <p>第四十區 芝</p> <p>第四十一區 芝</p> <p>第四十二區 芝</p> <p>第四十三區 芝</p> <p>第四十四區 芝</p> <p>第四十五區 芝</p> <p>第四十六區 芝</p> <p>第四十七區 芝</p> <p>第四十八區 芝</p> <p>第四十九區 芝</p> <p>第五十區 芝</p> <p>第五十一區 芝</p> <p>第五十二區 芝</p> <p>第五十三區 芝</p> <p>第五十四區 芝</p> <p>第五十五區 芝</p> <p>第五十六區 芝</p> <p>第五十七區 芝</p> <p>第五十八區 芝</p> <p>第五十九區 芝</p> <p>第六十區 芝</p> <p>第六十一區 芝</p> <p>第六十二區 芝</p> <p>第六十三區 芝</p> <p>第六十四區 芝</p> <p>第六十五區 芝</p> <p>第六十六區 芝</p> <p>第六十七區 芝</p> <p>第六十八區 芝</p> <p>第六十九區 芝</p> <p>第七十區 芝</p> <p>第七十一區 芝</p> <p>第七十二區 芝</p> <p>第七十三區 芝</p> <p>第七十四區 芝</p> <p>第七十五區 芝</p> <p>第七十六區 芝</p> <p>第七十七區 芝</p> <p>第七十八區 芝</p> <p>第七十九區 芝</p> <p>第八十區 芝</p> <p>第八十一區 芝</p> <p>第八十二區 芝</p> <p>第八十三區 芝</p> <p>第八十四區 芝</p> <p>第八十五區 芝</p> <p>第八十六區 芝</p> <p>第八十七區 芝</p> <p>第八十八區 芝</p> <p>第八十九區 芝</p> <p>第九十區 芝</p> <p>第九十一區 芝</p> <p>第九十二區 芝</p> <p>第九十三區 芝</p> <p>第九十四區 芝</p> <p>第九十五區 芝</p> <p>第九十六區 芝</p> <p>第九十七區 芝</p> <p>第九十八區 芝</p> <p>第九十九區 芝</p> <p>第一百區 芝</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

東京小問物商同業組合事務所

東京市神田區銀台七番地

電話本局一五九



最良石鹼 鶴の卵

東京 菱井惣

“粉白門赤”

AKAMON OSHIROI.



赤門おしろいは 博士方を謂ゆる赤門派の 研究に依て出来たる最新 最良無鉛無毒の白粉なり 色艶とのりよきとは 赤門白粉の特色なり

東京馬喰町 花王石鹼本館 長瀬富郎 電話浪花三番

料粧化等高美優

す出現人美造人

麝香印

ムスク香水



本品の特色は芳香の永く 保つ點に於て頗る高評也

東京市神田區神保町 日本橋本町一丁目 松澤常吉

**登錄商標**

**金屋 艾屋 針屋 問屋**

一三三花通馬路  
一十五百千四路口香橋

東京小橋町三丁目  
九世富士治左衛門

**元祖 香花油**

長尾美生堂

**THE GEM 中藥良**

七ムは二三粒に精神を快活に

支那大薬房三丁目山崎兄弟商會

**本店 西田嘉兵衛**

東京市日本橋區横山町二丁目  
支店 西田支店

**世界諸人種の日常作法**

を學ぶは當世の急務也

理學博士 坪井正五郎

まづ順序として人に出逢つた時の事を云つて見ますれば、凡そ範圍に於て、物の色で以て意味を示すといふことがありまして、多くの場合には黒を以て喪中のしるしとするものがありますが、その他自和平のしるしとし赤を争ひのしるしとするものも多々ありまして、この事は開けた所にも開けた所にも見ることがあります。故に未開の地にゆきまして、こちらでは先方に好意を表すつもりで居まして、こちらの衣類が如何に赤いものがあるといふ様なことがあれば、いかにこちらからは誠意を表して先方を不安に思はしめるといふやうな事があるから、かういふ事はよく慎まねばなりません。開けた者は他地方に於ける事いかなる物があるといふやうな事は、よく知つて居ますから、たとひ自分の方の風とは違つたものに接しても、多くはかの地ではあつた風であらうと考へますから、片寄つた考をするものは、未開の者は他にいかなる者が居るか、自分の風とそれらの者の風とがいかに違ふかといふことを知りませぬから、常に自分の思つて居る事を以て他を判断するが常でありますから、他のものを以て自分のものと同じ意味あるものと解しますから、さういふ未開人に接するには、やはり平和の色好意の色等を彼の眼によく附くやうにするところが肝要と思ひます。

又人に近づき人の家に入るといふやうな場合にも、各々その地の作法がありまして、無作法に人に近づき、又人の家に入つて無作法に入るといふやうな事や感情を害することではありません。人に近づくと、先づ先方の注意を惹いて置いて、然る後に近づくといふことが必要であります。アイヌの如きは未開ではありませんが、日常作法は中々やかましいので、人の家へゆきますと、まづ入口で家内に男が居るか女ばかりかといふことを聞きかして、訪問者自身が男子でありますれば、婦人のみの所へは入ることが出来ぬこととなつて居ります。これは昔からのアイヌの風で、かういふ風の所へ男子が無作法に婦人のみの家へまはれば、土地の人の感情をひどくわるくします。オーストラリアの如きは、上ほと開けた所ですが、それでも人の様家に近づくと、遠方から聲を掛けるか又は挨拶ひをして、按人ありといふことを知らせて家の内からそれを知つて出で迎へるを待つて後にはじめてその家に近づくといふこととがあります。開けた所ですら日常作法のやかましい事はこの通りでありますから、まして開けた地方では一層やかましいは勿論であります。故によくそれらの日常作法を心得て、先方の感情を害せぬやうにせねばなりません。又道を離れることや、又は挨拶法などに至りますと中々やかましいもので、アイヌに於ては、婦人の居る所へ男子がゆきました時には、決して後ろを通過してはならぬ、前を通れといふきまりであります。その仕来りに背けば土地は無作法と見做します。又どの地方に於ても人間には禮を交しますが、日本ではいへばその時に頭を下げますし、ヨーロッパ諸國に於ては多くは握手を致し、これらもその土地の土地の風に従ひませぬといたし、無作法なものと見做されまゝです。これらの事は習慣でありますから、これらに深い意味のあるわけではありませんが、唯禮をするなら禮をするといふしるしののでありまゝですが、しかし意味は同じく禮をするしるしでもそのあらはし方仕方といふものが習慣で互に違つて居るのであります。故にいかゞに心では禮をするつもりでも一般に頭を下げる風や握手をするの風や、なげれば一般に握手をするの風や、頭を下げるの風でありませぬ、互に相手の本國の禮を知つて居れば各々自分の方の風の禮をして互に許しますから、その土地の土地の自分の風の外知らぬ人々の眼から見れば、その地その地の風に従ふのは禮と認めます。その地その地の風に従ふのは禮と認めます。その地その地の風に従ふのは禮と認めます。その地その地の風に従ふのは禮と認めます。

**白ゆり**

本舖 井手瑞香堂

**平谷合資會社發賣品目錄**

扇字各種 和洋石鹼 石鹼各種 鉛筆各種 各種各色インキ 各種各色インキ 各種各色インキ

金庫齒磨發賣本舖

平谷合資會社

**市內特約店**

三輪善兵衛 柳下藤五郎  
平尾贊平 佐野小兵衛  
田中吉兵衛 淺井支店  
仲德次郎  
脇田盛貞堂 齋藤吉次郎  
天野磯五郎 齋藤鐵太郎  
長瀬富郎 大野金五郎

消費用の三種あり

石鹼



ひ合を料香のらばごミスと香磨  
**小判后**  
七五二一電本賣發堂實三町本京東

今同左記名義を以振替貯金  
口座に加入仕候  
金口座第六六四五番  
ハンカチーフ 問屋  
東京市日本橋區橋山町二丁目十六番地  
海老原房太郎

スレスレ  
**金**  
石  
本  
製  
龍  
井  
武

針問屋  
住吉屋  
上田長右衛門  
東京市大傳馬町二丁目

カスカー  
カスカー  
カスカー

西洋美貌術

歐米諸國では、容顏の美を保つといふ事には、何人でも各自苦心をして居て、人へ出るものになると、殊に甚しいもので、即ち女優とか、交際社會の婦人、商家の婦人などは、どうしても人前へ出ることが多く、人目に觸ることが多いので、常に化粧と云ふことに心を掛けて居て、自分で自分の容顏に適するやうに化粧をするこのことを考へ、又はかの Beauty parlour へ出掛けて、いろ／＼と施術を受けるのでありますけれど、我邦でも近頃は社交上の必要や、禮儀作法の一として列擧されるやうになつた化粧に就ては、美術術といふものも現はれて來て、この美術術を受けて居るものも多くなつて來たやうでありますから、美術法は我邦今日の状態からいひますと、婦人には缺くことの出來ぬ必要法となつて居ります、そこで米國女優の談話として、外國新聞に見えた美術法の一環を紹介することにしました。

美は年の若い時分には、別に容顏を美しくするなどの考もなく、たゞ普通の化粧をして舞臺に出て居ましたが、漸々と年を取ると、始めて美術法といふ事に気が付き、大に勇氣を出して、成るだけ若く見えるやうに心掛けました、お蔭で、今では大分綺麗になつて居まして、四十三になつたが、毛髪も濃く、生際も揃ひ、顔に小皺もありませんので、四十七に見る人はありません、極々難意な方でも、三十三位しか見ませんので、世間へは二十八で通して居ります。

妻が美術法に心付いたのは、或とき舞臺へ出ますと、見物の中で、あの俳優は、大分顔が下がつた、年といふものは、争はれないものだといふ聲が聞かれましたので、自分でも何か考へたやうに思はれて、化粧も物々しくなつて、顔や肌が黄色くやつたやうな氣もして、此の分では

三年の中には、滅切らば婆さんになつて了、女優で居ても婆さんに見えるのは、大に損であるから、何でも容顏をよくして、出来るだけ若く見えるやうにせねばならぬと思ひましたので、早速仲間のものに相談すると、リソクルス嬢は毎夜寝る前に顔を洗んで、微の出來ないやうにして居るといひ、ランドリー嬢は唇の輪廓を細くするやうにと、毎日上半身を出して、一歩づつ踏み出して運動をして居るといひましたので、妻は舞臺を辭してから、直ぐ近所のピッチャーバーローへ駈付け、美容美術の事を聞き、美術料は五十弗だと申しましたので、少しは驚きましたが、それが爲めに容顏が若く美しく見えるものなら、五十弗には替へられぬと思ひまして、直に承知して美術の椅子に掛りますと、其美術師は、先づ美の額を撫で、見て「貴婦人は少し運動過ぎました、もつと早いといふに、これに抜け上らないんですが、惜しいことには少し無性過ぎましたね」といひました、實に容顏の老けるのは、無性から起るので、少しめに働きますと、さうさう無暗に老けるものではございません、美は其處へ氣が付かなかつたのです。

そこで其の婦人は美の髪を撫で下して其の先を握つて振りましたが、是は毛の中へ氣を透すので、氣がひれると、毛が惡くなつて、脱けて來るから、それを防がねばなりません。

それから夜寝るときは、其の毛を枕の向ふへ投げ出すか、左も右もばりボンでゆるつと結んで寝るやうになつて、いろ／＼と教へながら扇油の湯を湯で暖め、油がとろ／＼に溶けたのを、生煎油をつけて呉れましたが、是はよい毛を生ず法ださうです。

それが済むと、今度は顔でした、先づ湯つた布片を、顔と頸の上へ敷せて、小さな火鉢で、其の上を撫で、皮膚の赤くならないまでにして、蒸留水と拭き取

ら、夫から白いクリームを塗つて、其の手で直ぐにマッサージのやうに、皮膚を揉んで呉れました。

それが済むと、過酸化水素や酸化石灰などを持出して、過酸化水素は皮膚を白くし、酸化石灰は汚れた皮膚を晒す薬ですから、折々少しづつ用ひるが宜しいのです、併し目や髪に觸ると害があらますから、よく注意をするやうになつて、いろ／＼と説明して呉れました。

それから其の教へに従つて之を用ひまして、いろ／＼とまめに働いて居ます中に、顔や頸がすつかり白くなつたので、美は飛び立つばかりに嬉しく思ひました、其外に美は眼を清やかにする事を教へられました。

一體西洋美容を用ひますと宜しいのですけれど、視力を損じますからいけません、たとひ用ひた處で、精々三四年が關の山です、先づ眼を大事にするならば、物を觸目で見ない事です、觸目で見ますと、翳頭痛の事があります、又光の動く處で物を見たり讀んだりするのは、始終眼が變るので、大層目を損するさうです、窓の外の動く樹を凝視しても、近眼になるといふ位です、又塵埃の立つ中を、馬車を通つた後には、必ず細砂で眼を洗ふのが宜しいのです、其の分量はか醫者様がよく知つて居ます、それから齒を綺麗にするのも大切な事です、美はよく過酸化水素を磨きました、夫から手の爪ですが、美は毎朝十五分づつ磨いて艶を出し、手へは養分ある化粧料を塗つて揉んだこともありますが、次に足です、成るだけ靴を履いて歩くのです、美は今で、一日十里は歩きますが、其の歩きの若返る修業の一つなんです、次に體量を減らして細くする工夫ですが、是にも道り方があります、少し肥れ、多歩め、これが秘傳で、何人にも分り易い法です、美は朝食の時の外は、飲物は飲り用ひません、食後は出來さへすれば歩くことにして居ります、結果は食べません、さうすると、よい體格に細くなりした姿になるので、美の體量は五年前よりは五目目減つて居ります。

高築水粧  
美粧水粧  
大舖東京 天野狼七

舶來香水 其他最新化粧品種々  
右新荷澤山着致候に付御用向被仰付  
度願上候  
花王石檢本舖 長瀨富郎商店  
東京馬喰町二丁目 洋物部

凱旋紀念五二共進會ニ於テ有功銀牌ヲ受領ス  
數島  
所造製  
目丁七町雷新區橋京市京東  
社國帝馬相  
七九八橋新話電

REGISTERED TRADE MARK  
ヘヤロール  
丸見屋商店  
東京市日本橋區  
橋山町四丁目





紅屋號 大貫幸吉

木櫛筋立すき櫛 製造卸賣大勉強

花簪各種 洋銀簪各種 曲形各種 紅白粉各種 絛取各種 夜會前髪各種 東髮田保各種 夜會髮各種 花月差各種 花月差各種 花月差各種



伊勢業 幸品店 目錄 伊勢屋吉次郎謹製

Advertisement for 'Luio-ri-ji' (ルイオーリジ) perfume, featuring a circular logo and descriptive text.

「さうだつていやは、俺ア未だ拜ませぬが、何でもハア松公の話や、養生甘く違つた



一本杉 秋晚 小史

「若衆、城戸のお嬢が歸つたと云ふやな

「ウハハ、出来した、ややが様よ、真似事

「それや、俺の側に例の松公、羽織持

「ホラ、お嬢が飛んで、俺の盃に、

Advertisement for 'Kosmo-Court' (コスモコート) perfume by 'Nippon Perfumery Co.' (日本香水堂).

Large advertisement for 'Utsunomiya' (ウツノミヤ) products, featuring a large illustration of a white bird (swan) and various product labels.

Advertisement for 'White Sugar' (白糖) and 'High Quality' (高等) products, featuring a large illustration of a white pig.

Advertisement for 'Sanjo' (三丁) products, featuring a circular logo and descriptive text.



開花ムスク石鹸

聯合發賣元 東京 小間物化粧品問屋



製造元スタンダードトイレットコンパニー

最近米國に於て行はるる美顔術は世界中最も進歩したる衛生化粧法の發明に掛るマツサージクリームスキンフーを主要なる化粧料として使用しつゝあり

注意 後には必ず布又は紙にて拭き去ると

足尾銅山紀行

若くは冬期足尾へ行かざるに云ふ程の者は餘程の慾の皮が突つ張つて居るに違ひ無

白髪及赤毛染 (千代染れ羽)

本舖 全服部松榮堂

伊勢幸商店

丸善商店

大工場と鑛山

應急工

アルボース

萬玉商別府善三郎

大阪市南久寶寺町三丁目

警告

陳時同業各位御清榮奉賀

模擬瑪瑙

警告

乃木公右衛門

初特紀



錦屋栗野

製造販賣

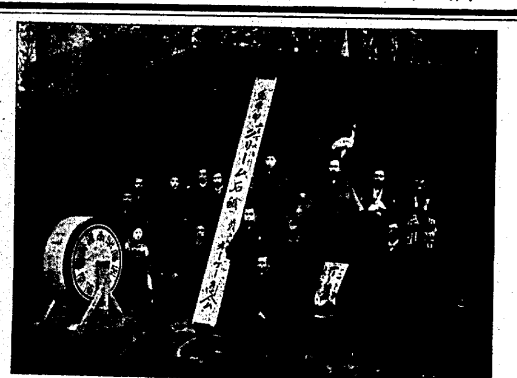
花王石鹼本舖 長瀬富郎

かみじ製造屋

清心丹

麒麟石鹼御使用の節は

# クリーム石鹸



大景品抽籤  
去る二月一日京東各新聞記者及參觀者に於て東  
の立合の上抽籤執行仕候結果左の如し

- 千七百四十七名  
八百八十七名  
一千八百九十七名
- |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|
| 東 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 十 | 十一 | 十二 | 十三 | 十四 | 十五 | 十六 | 十七 | 十八 | 十九 | 二十 |   |
| 三 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三  | 三  | 三  | 三  | 三  | 三  | 三  | 三  | 三  | 三  | 三 |
| 六 | 六 | 六 | 六 | 六 | 六 | 六 | 六 | 六 | 六 | 六  | 六  | 六  | 六  | 六  | 六  | 六  | 六  | 六  | 六  | 六 |
| 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七 |
| 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七 |
| 六 | 六 | 六 | 六 | 六 | 六 | 六 | 六 | 六 | 六 | 六  | 六  | 六  | 六  | 六  | 六  | 六  | 六  | 六  | 六  | 六 |
| 二 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二  | 二  | 二  | 二  | 二  | 二  | 二  | 二  | 二  | 二  | 二 |
| 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七 | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七  | 七 |
| 四 | 四 | 四 | 四 | 四 | 四 | 四 | 四 | 四 | 四 | 四  | 四  | 四  | 四  | 四  | 四  | 四  | 四  | 四  | 四  | 四 |
| 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一 |
- 注意  
右に記す抽籤券を御買込み候様は、後一週間は  
御送付元宛に御送付可也

## ダイヤモンドがはきみ

一朝ダイヤモンド歯磨き粉を用ひて得たる爽快は能く終日の業務を愉快に終らしむ

## パール

光榮の煉香油有ルズ

警告 絶対なる本品の模造を  
きを羨み依て今や之が大  
方鏡に御迷惑を及ぼさん  
を憂ひ取て警告す

毎瓶一円

## 完全無比 衛生御料 后か

# 皨

肌膚を麗し色白くし  
日進する本物の特色あり

大瓶 廿五銭  
小瓶 十二銭

## カメリア

# 洗粉

時代の要求により生れたるカメリアは色白くきめを細かに艶を増し肌を滑かならしむる最新最良の洗粉なり

定袋 五銭 小袋 三銭

本舖 東原柳 林次郎  
支舖 日本租界 林洋行  
支舖 漢口租界 林洋行  
支舖 大和屋小兵衛

## 麝香后皨

神戸鳴行代理店  
小林ライオン店

## 花王白粉

京東製 田助

## 燈台印みやぢ

種類純黒赤淡黄々茶黄の六色  
良人用  
洗粉

## 高寺 花水

# ヤシ白粉

天下無敵

特約店 大和屋 柳下 伊勢 佐々木  
分店 花玉堂 近 源

## 石香

東原柳 近 磯

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地  
毎月一丸  
十一月十一日  
一廣  
五五五五五九字電話行同金不拾銭  
編者 鈴 木 八 七 一 印 刷 所 東京市日本橋區馬喰町十五番地